

Uniden

取扱説明書

ハイビジョン対応 液晶ワイドテレビ

品番

TL27WRJ-W
TL27WRJ-B
TL32WRJ-W
TL32WRJ-B



※画面はハメ込み合成です。

HDMI™ HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE
HDMI, HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

SRS TruSurround XT

SRS TruSurround XT はSRS Labs, Inc.の商標です。TruSurround XT 技術はSRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。

このたびはユニデン液晶テレビをお買い上げいただきありがとうございます。

- 製品をご使用になる際は必ず「安全上のご注意」をお読みください。安全のための注意事項をお守りいただけない場合は、お使いになるかたや他の人への危害や物的損害の原因となることがあります。
- 取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みの上、安全にお使いください。
- 48ページが保証書になっています。お買い上げ日をご記入の上、大切に保管してください。

ユニデンホームページ <http://www.uniden.co.jp/tv/>
で最新情報をご覧ください。

はじめに

準備する

テレビを見る

各種設定のしかた

ご参考

■ もくじ

第1章 はじめに

安全上のご注意	4
使用上のお願い 守っていただきたいこと	8

第2章 準備する

付属品	12
各部のなまえ（リモコン）	13
各部のなまえ（本体）	14
リモコンの準備と使いかた	15
乾電池の入れかた	15
使いかた	15
アンテナを接続する	16
VHF/UHF アンテナ・CATV ケーブル	16
電源コードを接続する	17
初期設定をする	18
他の機器を接続する	20

第3章 テレビを見る

テレビを見る	24
静止画にする（画面メモ）	25
チャンネル番号などを表示する （画面表示）	26
CATVチャンネルを見る（CATV）	27
二カ国語音声を選ぶ（音声切替）	28
パノラマやズーム画面表示にする（ワイド）	29
オフタイマーを使う（オフタイマー）	30
外部接続した機器を使う（入力切替）	31
ヘッドホンで楽しむ	32

第4章 各種設定のしかた

各種設定のしかた（メニュー画面）	34
メニュー一覧表	35

映像設定	36
映像モード	36
色温度	36
コントラスト	36
明るさ	36
色の濃さ	36
色合い	36
シャープネス	36
音声設定	37
低音	37
高音	37
バランス	37
二カ国語放送 （主音声／副音声／主音声 + 副音声）	37
ステレオ／モノラル	37
SRS TruSurround XT	37
自動音量調節	37
画面設定	38
ワイドモード	38
標準モード	38
垂直表示位置設定	38
チャンネル設定	39
チャンネル設定	39
自動チャンネル設定	40
その他の設定	41
外部入力端子の設定	41
表示言語設定	42
設定初期化（工場出荷設定）	42

第5章 ご参考

おもな仕様	44
故障かな？と思ったら	45
お手入れについて	47
液晶ディスプレイパネルの お手入れのしかた	47
蛍光管について	47
保証とアフターサービス	48
さくいん	54
アナログ放送から デジタル放送への移行について	55

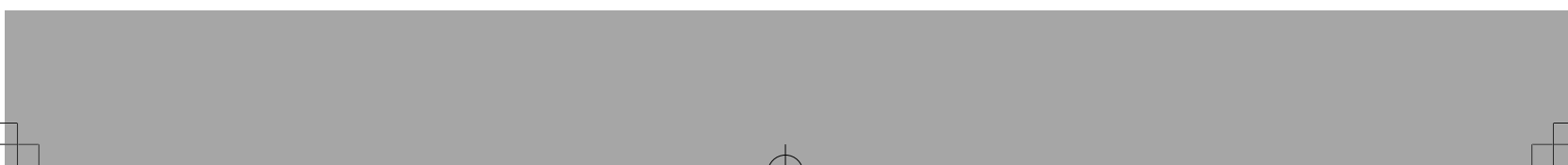


第1章

はじめに



はじめに



■ 安全上のご注意

製品を正しく安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず次の事項をお読みください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

はじめに



火災、感電などにより死亡や大けがを負うおそれがある内容を示しています。



けがをしたり周囲の物品に損害を与えるおそれのある内容を示しています。

絵表示の説明

注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
 一般的注意	 禁止	 一般的指示
	 分解禁止	 ぬれ手禁止
		 電源プラグを抜く

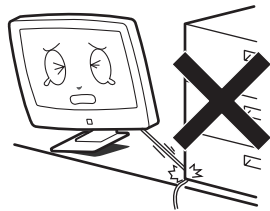
警告

電源コードを傷つけないでください 火災・感電などの原因となります

- ・設置時に、製品と壁や床などの間に挟み込んだりしない
- ・電源コードを加工したり、傷つけたりしない
- ・重いものをのせたり、引っ張ったりしない
- ・熱器具に近づけたり、加熱したりしない
- ・電源コードを抜く時は、必ずプラグを持って抜く



禁止

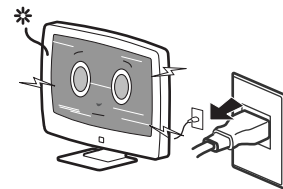


破損したり、異常が発生した場合は 電源プラグを抜いてください 火災・感電などの原因となります

- ・落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、電源プラグを抜く
- ・煙やにおい、音などの異常が発生したら、電源を切り、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く



■ 安全上のご注意 (つづき)

警告

電源プラグにホコリなどが付着しているときは、電源プラグを抜いて乾いた布で取り除いてください

・そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



ほこりを取る



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

・感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

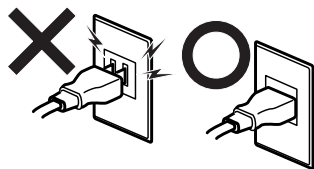


電源プラグは確実に差し込んでください

・差し込みが不完全な場合は発熱したり、ほこりが付着して火災・感電の原因となることがあります。



確実に差し込む

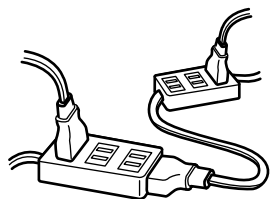


タコ足配線をしないでください

・火災や感電の原因となることがあります。



禁止

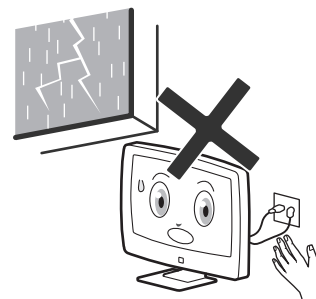


雷が鳴り出したら、テレビやアンテナ線、電源プラグに触れないでください

・感電の原因となります。



接触禁止

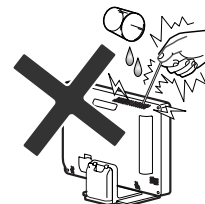


内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり入れたりしないでください

・火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐ電源を切り、電源プラグを抜いてください。



禁止

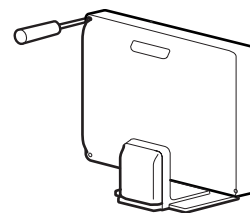


本機の裏ふたをはずしたり、改造したりしないでください

・内部には電圧の高い部分があるため、触ると感電の原因となります。



分解禁止



はじめに

■ 安全上のご注意 (つづき)

警告

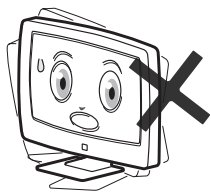
はじめに

不安定な場所に置かないでください

・落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。



禁止

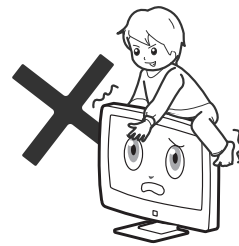


重いものを置いたり、乗ったりしないでください

・落下・転倒してけがの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

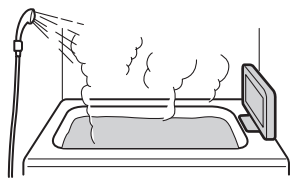


浴室やシャワー室では使用しないでください

・本機は防水仕様ではありません。感電や故障などの原因となることがあります。



浴室での
使用禁止

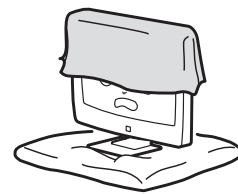


風通しの悪い所、密封した箱の中、じゅうたんや布団の上に置いたり、布などをかけないでください

・内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。



禁止

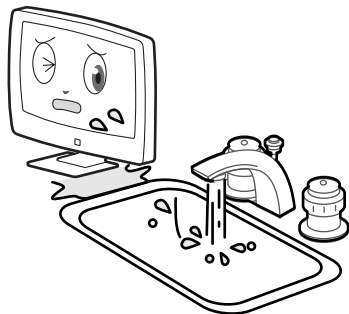


湿気、湯気、油気、ほこりの多いところには設置しないでください

・火災、感電の原因となることがあります。



禁止

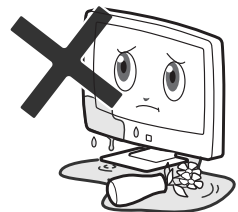


近くに花瓶など水の入ったものを置かないでください

・水がこぼれるなどして中に入ると、火災、感電の原因となります。



水ぬれ禁止



■ 安全上のご注意 (つづき)

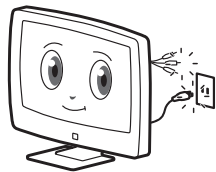
⚠ 注意

移動するときは、接続されている線をすべてはずしてください

・コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。



接続線はずす

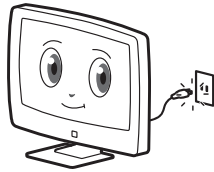


お手入れや長時間使用しないときは電源プラグを抜いてください

・感電や火災の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

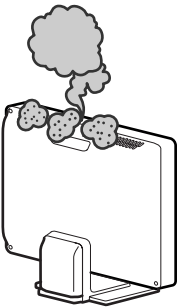


通風孔に付着したほこりやゴミはこまめに取り除いてください

・火災の原因となることがあります。



ほこりをとる

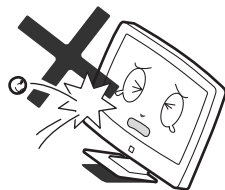


液晶画面に衝撃を与えないでください

・液晶パネルが割れて、けがの原因となることがあります。



禁止



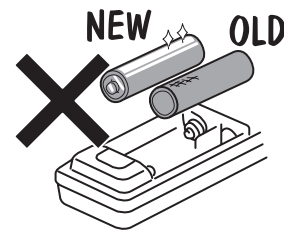
■ リモコンの取り扱いについて

指定以外の電池を使ったり、新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください

・破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。



禁止

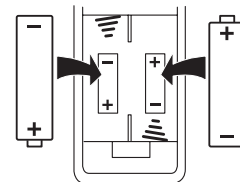


電池の+と-の向きを正しく入れてください

・破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。



表示通りに入れる



アルカリ電池の液が漏れた場合は素手で触らないでください

・皮膚の炎症、失明やけがの原因となることがあります。



接触禁止



はじめに

■ 使用上のお願い

守っていただきたいこと

はじめに

国外では使用できません

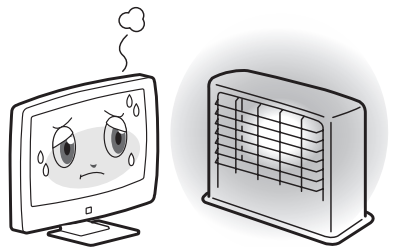
・この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送形式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



設置について

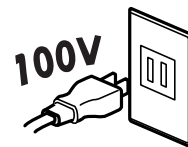
・発熱する機器の近くには本機を置かないでください。



- ・本機の上には物を置かないでください。
- ・不安定な場所や湿気の多い所に置かないでください。
- ・窓際に置く場合は、雨や雪などで濡らさないようご注意ください。

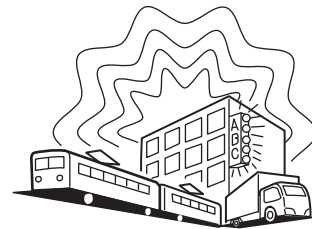
電源・電圧について

- ・指定 (AC100V 50/60Hz) 以外の電源は使わないでください。指定以外の電源を使用した場合は故障の原因となります。
- ・電源コードは、必ず付属品をお使いください。



アンテナについて

- ・妨害電波の影響を避けるため、交通の頻繁な自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
- 万一、アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。



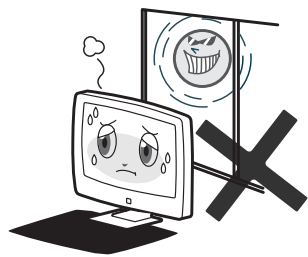
- ・アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となります。
- ・アンテナは風雨にさらされるため、定期的な点検・交換を心がけてください。特に、ばい煙の多いところや潮風にさらされる場所では、アンテナが痛みやすくなります。映りが悪くなったときは、設置店へお問い合わせください。

■ 使用上のお願い (つづき)

守っていただきたいこと (つづき)

直射日光や熱気を避けてください

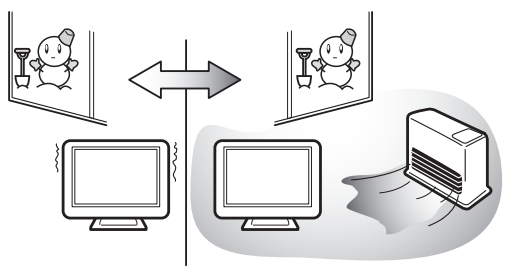
- ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



- ・窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置したりすると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。

急激な温度差がある部屋 (場所) でのご使用は避けてください

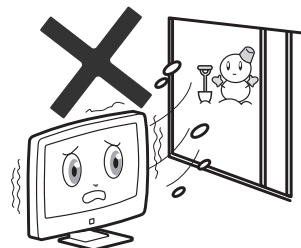
- ・急激な温度変化が起こる部屋 (場所) でのご使用は画面の表示品位が低下する場合があります。



低温になる部屋 (場所) でのご使用の場合

- ・ご使用になる部屋 (場所) の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。

使用温度 : 0°C ~ +40°C

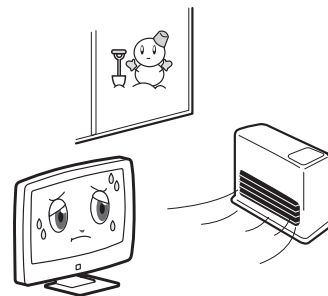


結露について

- ・本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などでは、表面や内部に結露 (水滴が付着) が発生することがあります。そのままご使用になると故障の原因となりますので、結露が起きた時は結露がなくなるまで電源プラグをコンセントに接続しないでください。



注意



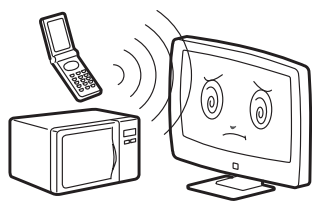
■ 使用上のお願い (つづき)

守っていただきたいこと (つづき)

おまじない

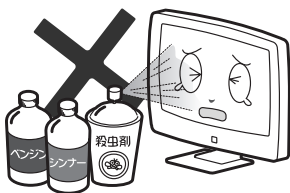
電磁波妨害に注意してください

- ・本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。



キャビネットのお手入れのしかた

- ・お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・汚れはネルなどの柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- ・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。
- ・キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。



- ・殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

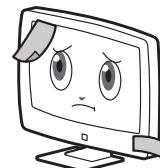
取り扱い上のご注意

- ・液晶パネルを強く押しついたりしないでください。割れることがあり危険です。また、落としたり強い衝撃をあたえないようにしてください。



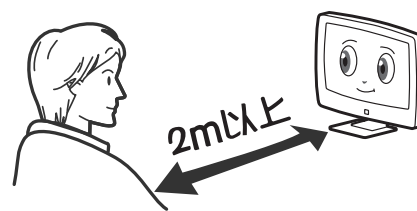
ステッカーやテープなどを貼らないでください

- ・キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。



テレビを見るときは、テレビから2 m以上離れた位置でご覧ください

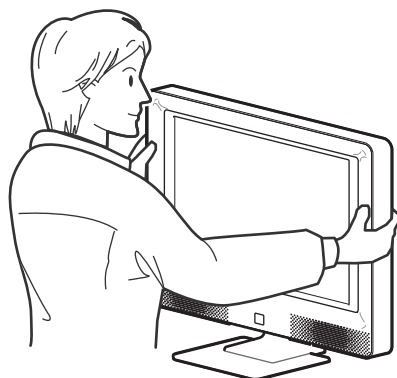
- ・目がちかちかするときは、画面から遠ざかってください。
- ・目のけいれん、頭痛やめまいを感じたら、テレビを見ることを中止してください。



2

第2章

準備する



準備する

■ 付属品

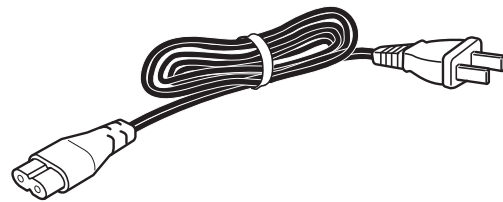
下記の付属品がすべて揃っているかご確認ください。

準備する

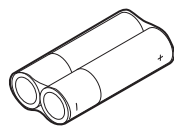
リモコン (1 個)



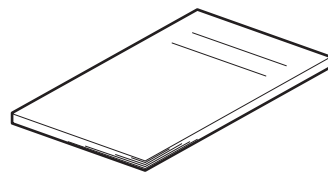
電源コード (1 本)



単 3 乾電池 (2 個)

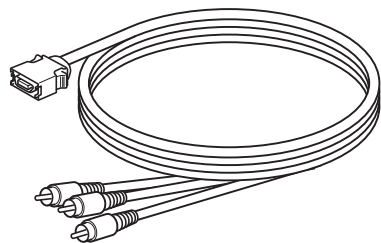


取扱説明書 (1 冊)

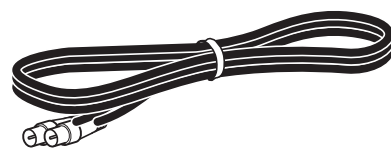


※48 ページが保証書になっています。
お買い上げ日をご記入のうえ、大切に
保管してください。

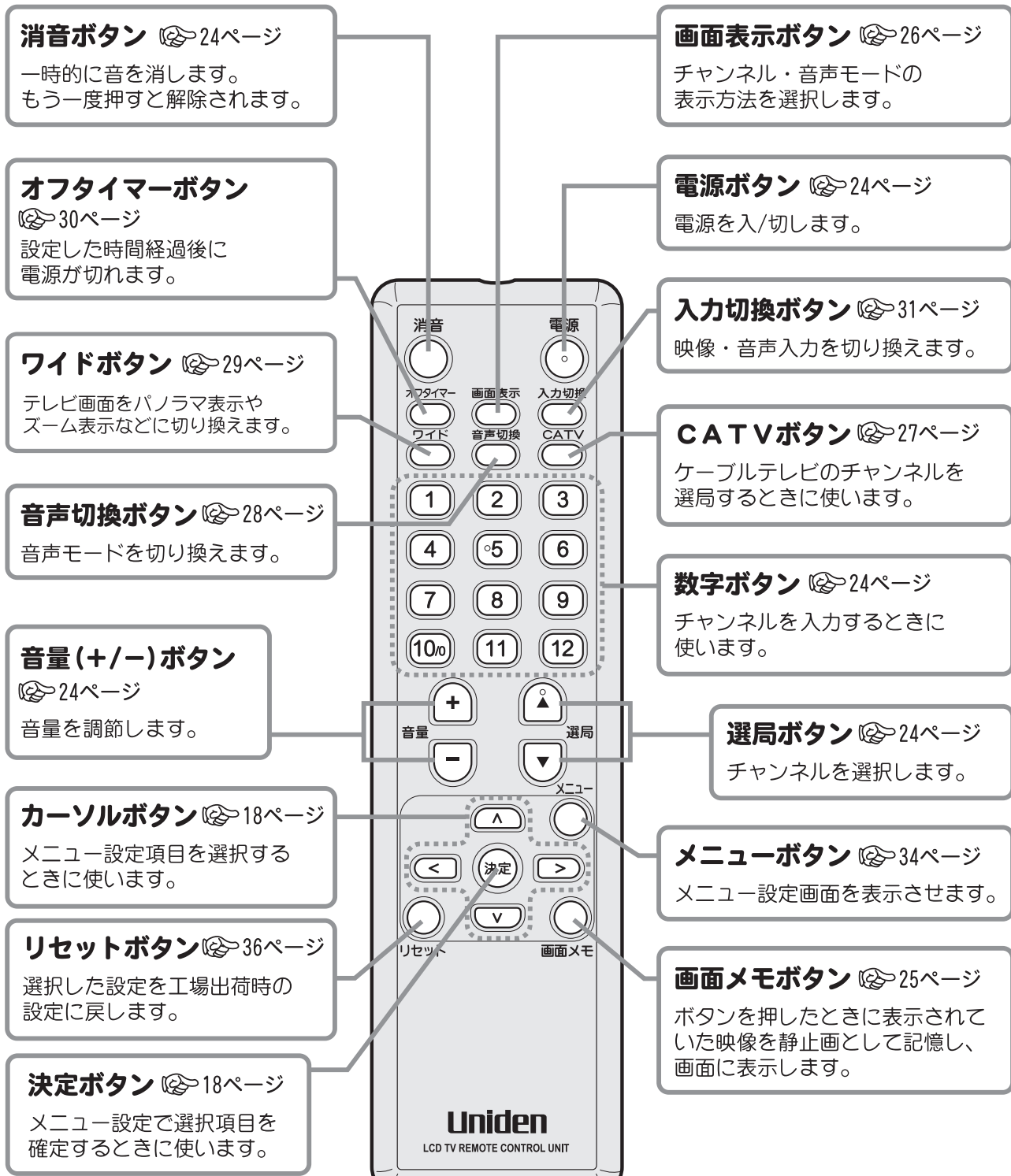
D 端子変換ケーブル (1 本)



アンテナケーブル (1 本)

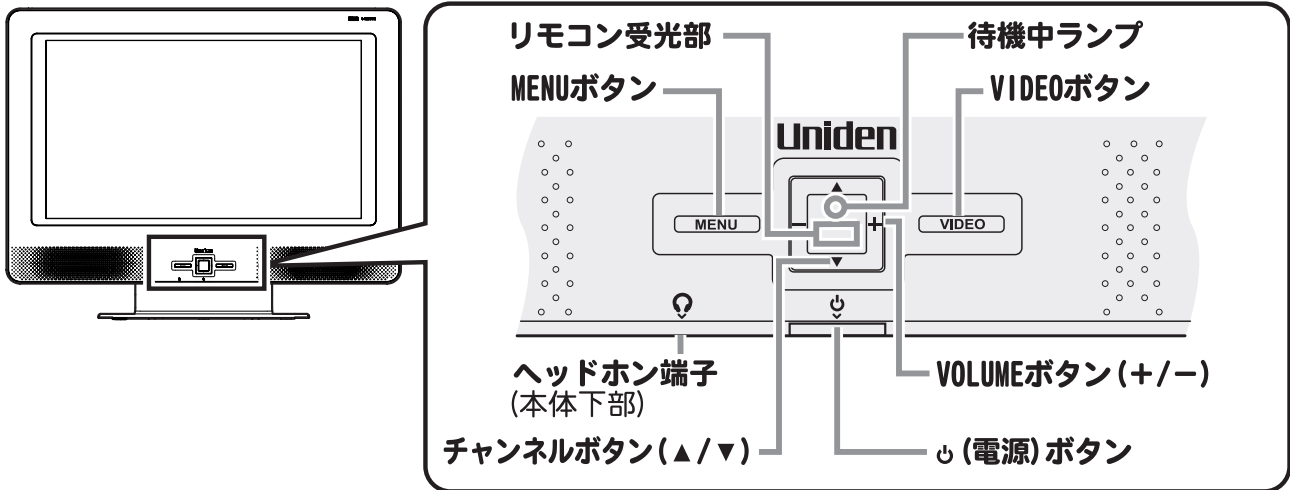


■各部のなまえ (リモコン)



準備する

■各部のなまえ (本体)

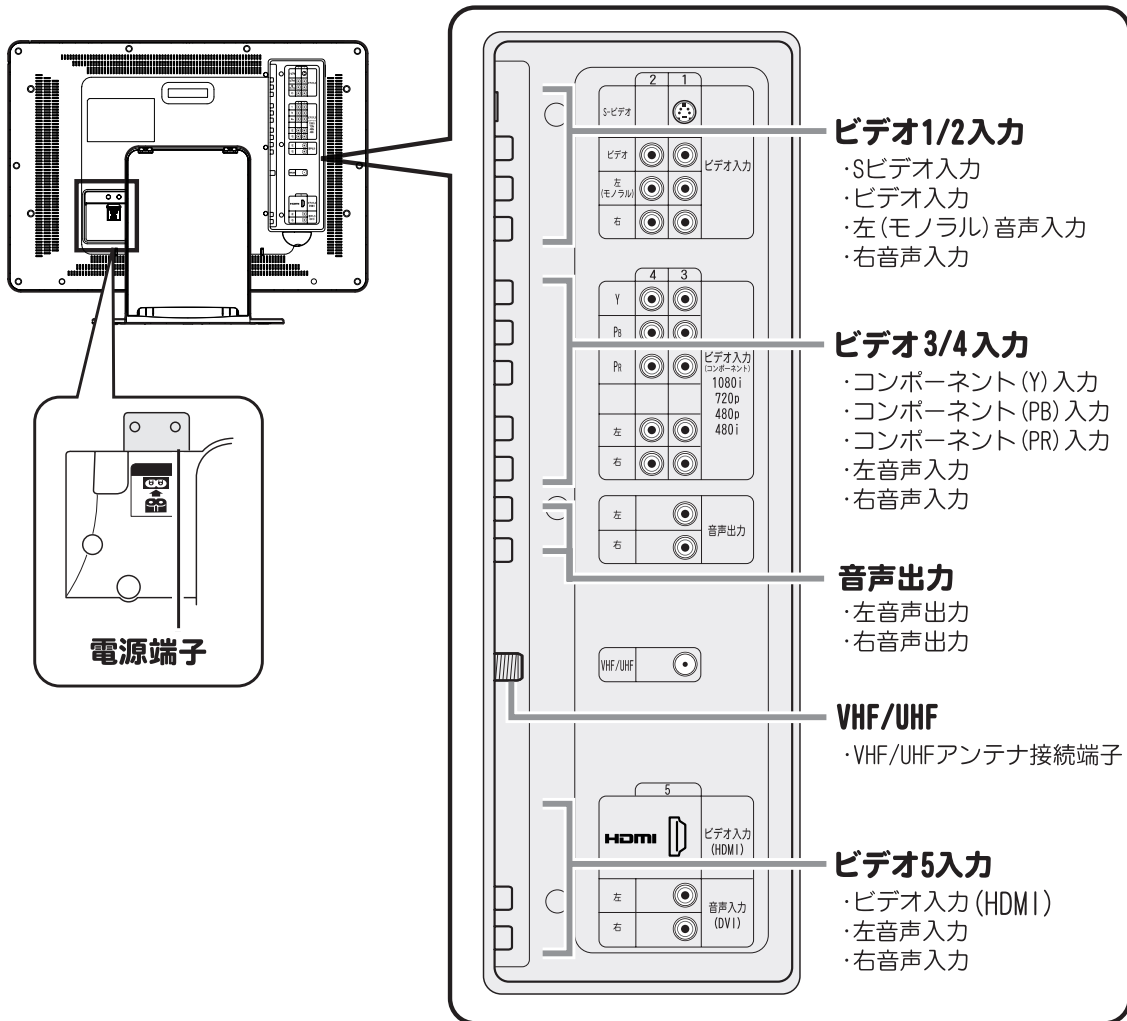


準備する

本体/リモコンボタン対応表

本体のボタンはリモコンの各ボタンと同じはたらきをします。

本体		MENU		VIDEO	
リモコン	音量 	メニュー 	電源 	入力切換 	選局

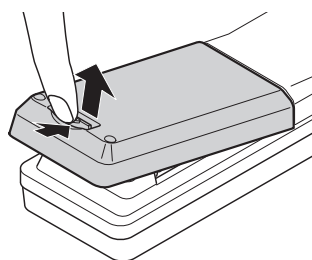


リモコンの準備と使いかた

乾電池の入れかた

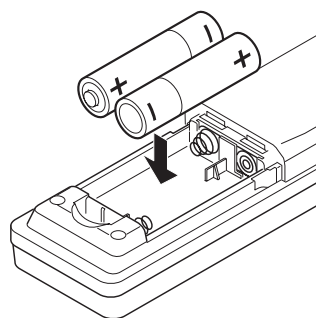
1 カバーをあけます

カバーのツマミを上方に押しながら、引き上げるようにしてカバーをはずします。



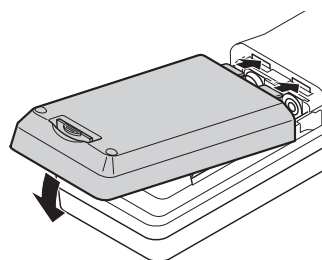
2 乾電池を入れます

単3乾電池2本をケース内の表示通りに入れてください。
(\oplus 、 \ominus の位置を正しく入れてください。)



3 カバーを閉めます

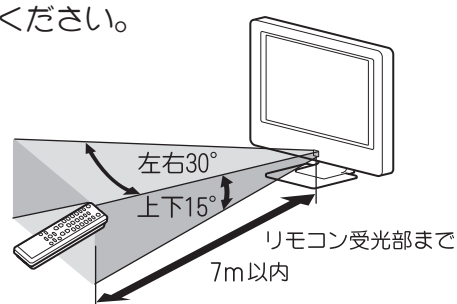
カバー上方にあるツメをリモコン本体内部に入れ、下側にパチンと音がするまでおろします。



準備する

使いかた

- リモコンの先端部を、本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
リモコンの操作範囲は本体正面よりおよそ7メートル以内で、本体正面より左右30°以内、上下15°以内です。
- リモコン操作でテレビが動作しない場合（テレビ本体のボタンでは動作する）は、リモコンの乾電池寿命が考えられます。
新しい電池に交換してください。
- リモコンを直射日光の当たる場所に放置したり、取り付けないでください。
熱により変形したり、誤動作する場合があります。
- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっているとリモコン操作がしにくくなります。
照明またはテレビの向きを変えるか、リモコン受光部に近づけて操作してください。
- リモコンに強い衝撃を与えないでください。
また、水にぬらしたり温度の高いところに置かないでください。

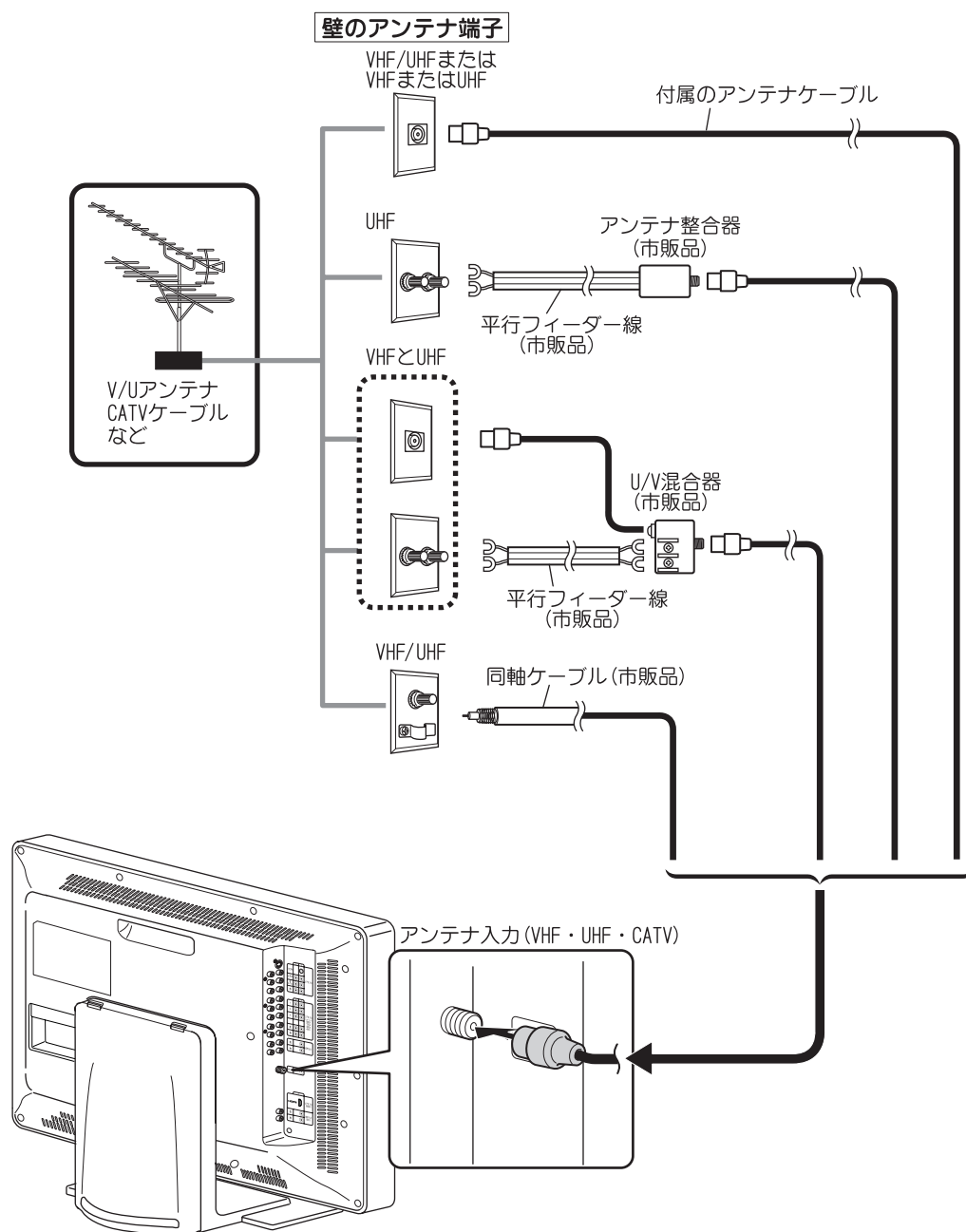


■ アンテナを接続する

VHF/UHF アンテナ・CATV ケーブル

本機には、VHF/UHF/CATV 用アンテナケーブル 1 本が付属しています。
付属のアンテナケーブル、または市販のアンテナケーブル・整合器などを、使用するアンテナ端子に応じて接続し、テレビのアンテナ入力端子に接続してください。

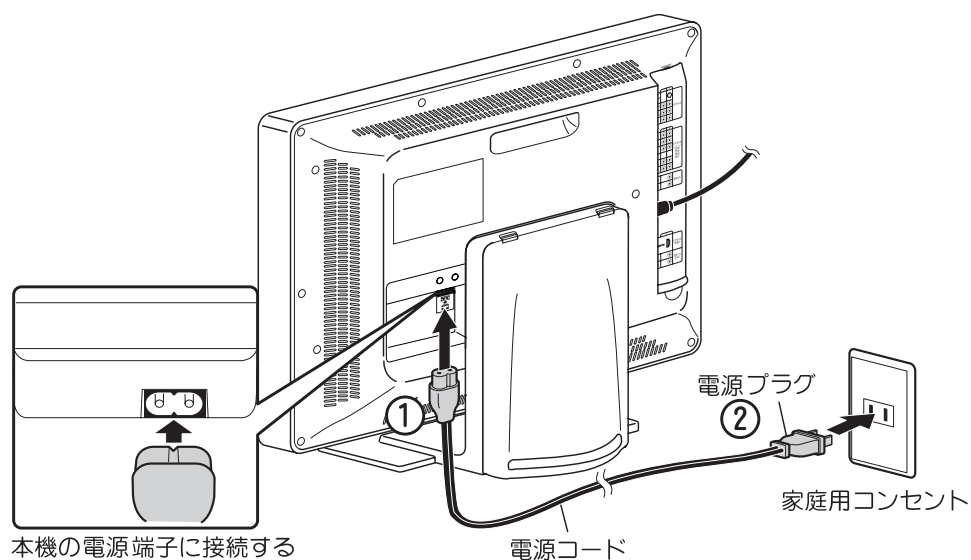
準備する



CATV用セットトップボックス（ホームターミナル）を接続する際は、20 ページを参照ください。

■ 電源コードを接続する

付属の電源コードをテレビの電源端子に差し込み、電源プラグを家庭用コンセントに接続してください。前面の待機中ランプが赤く点灯します。



(必ず①、②の順に接続してください。)

! ご注意

- 長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

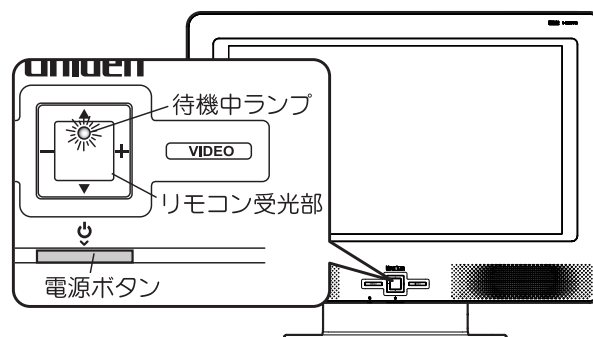
準備する

■ 初期設定をする

はじめてテレビの電源を入れると、表示言語の設定、受信チャンネルの設定が行なわれます。本機は受信できるVHFとUHFの放送電波を自動的に検出し、記憶します。

1 テレビ本体の ボタンを押します

電源が入り、言語選択画面が表示されます。
(出荷時は日本語に設定されています。)



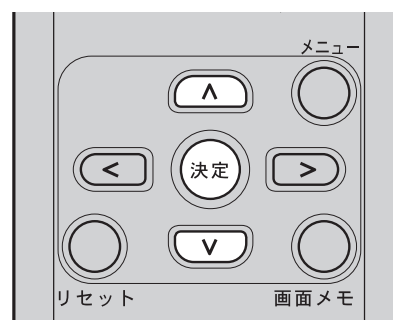
準備する



言語設定を選んでください
Please select language.
日本語
English

2 リモコンのカーソルボタン (/) で日本語、または English を選択し、 ボタンを 押します

受信チャンネルの自動設定プログラムが
スタートし、画面には現在スキャン中の
チャンネル番号が表示されます。



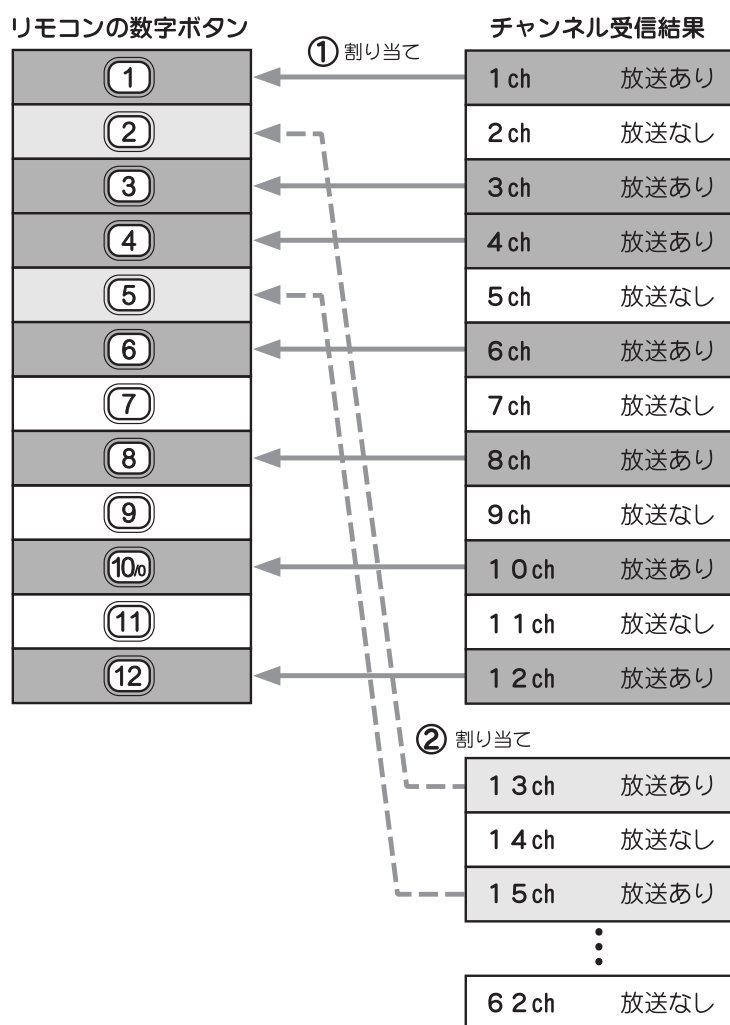
自動チャンネル設定
チャンネル： 2
しばらくお待ちください...

■ 初期設定をする (つづき)

自動設定終了後、リモコンの数字ボタン (1 ~ 12) には、受信結果が次のように設定されます。

- ① 1 ~ 12ch のうちで受信できたチャンネルがチャンネル番号と同じ数字ボタンに登録されます。
- ② 13 ~ 62ch のうちの受信できたチャンネルが、まだ割り当てられていない数字ボタンに対して、小さい数字ボタンから順に登録されます。

■ 自動設定によるチャンネル割り当て例



準備する

- 3 自動設定が終了すると、画面には数字ボタン「1」に登録されたチャンネルが表示されます。
※CATVの放送は自動登録されません。CATVチャンネルの登録については39ページをご覧ください。

※受信チャンネルの自動設定プログラムは、お買い上げ後最初にテレビ電源を「オン」にした場合に自動スタートします。

- チャンネル設定メニュー (40 ページ) で自動設定することもできます。また、どのように設定されているかも確認できます。

チャンネル自動設定完了前にテレビの電源を「オフ」にした場合は、次回「オン」にしたとき、再度初期設定画面を表示します。

■ 他の機器を接続する

他の機器を使用しない場合は、第3章「テレビを見る」(☞ 24 ページ)へ進んでください。すぐにテレビ番組をお楽しみいただけます。

準備する

ビデオ1入力
S1ビデオ端子およびSビデオ端子付の外部機器と接続します。
例) S端子付のビデオカメラ
DVDプレーヤー
ビデオデッキ など

ビデオ2入力
AVケーブルで接続する外部機器を接続します。
例) ビデオデッキ
TVゲーム機
ビデオカメラ など

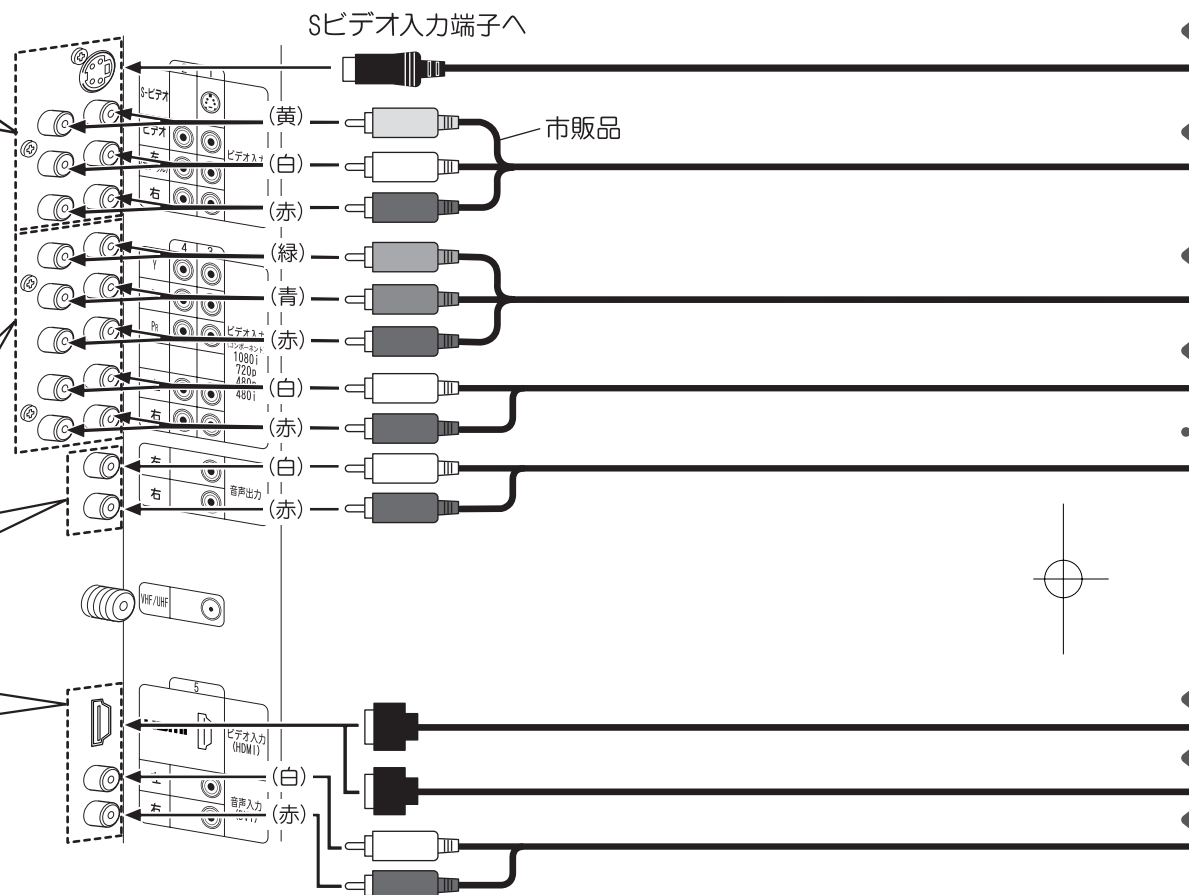
ビデオ3・ビデオ4入力
コンポーネントビデオ端子付の外部機器を接続します。
例) デジタルチューナー
DVDプレーヤー など

音声出力
本機の音声を録音したり、外部アンプの接続に使用します。

ビデオ5入力
HDMI端子付の外部機器を接続します。
例) ハイビジョンデジタルチューナーなど
(DVI端子付外部機器を接続する場合は音声入力端子も接続してください。)

※接続ケーブルについて

・接続する機器(ビデオカメラなど)によっては専用コードでつなく場合があります。接続のしかたは接続するそれぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。



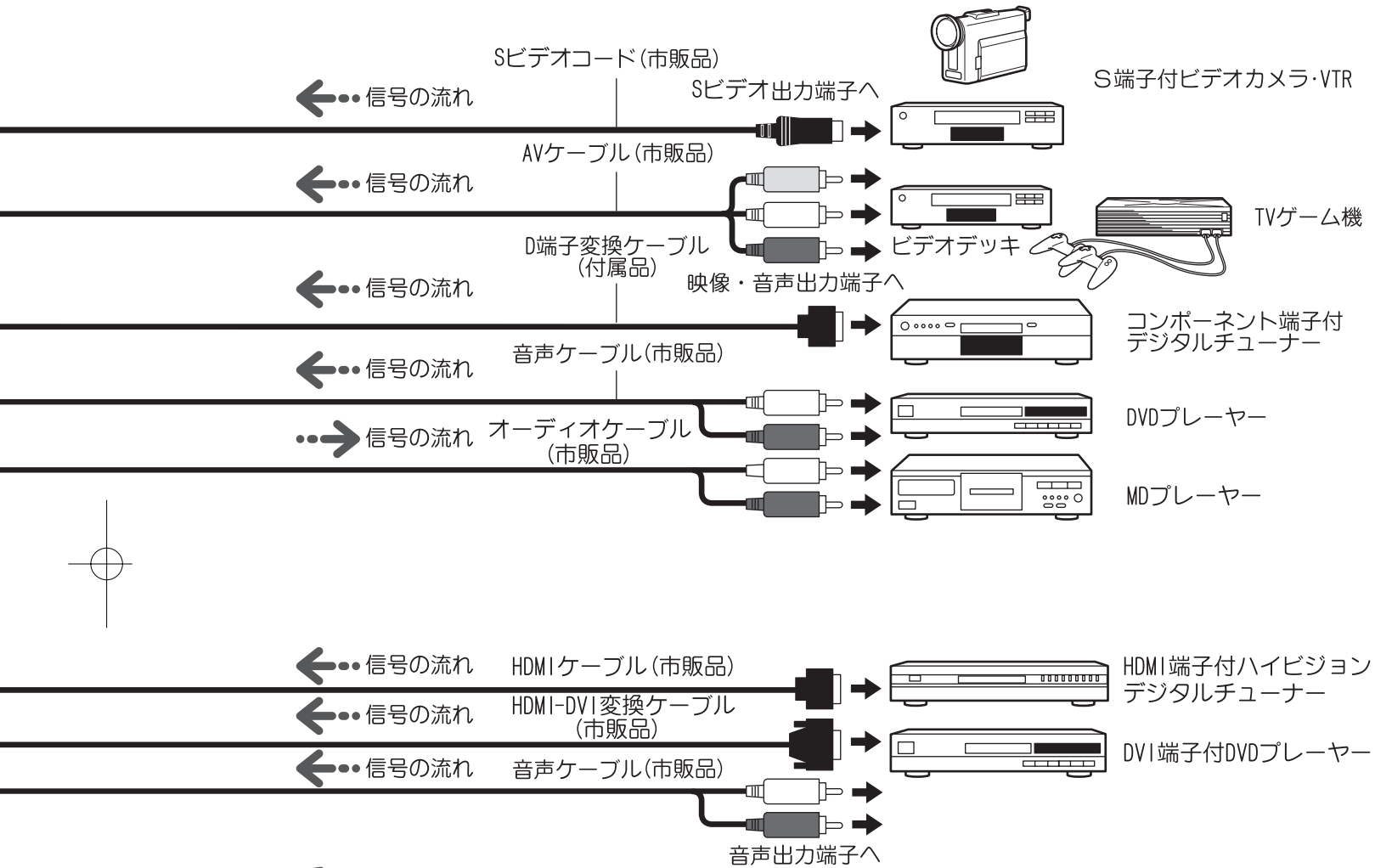
※HDMIはHDMI LICENSING LLCの登録商標です。

！ ご注意

- 外部機器を接続するときは、必ず本機および接続する外部機器の電源を「切」にしてください。
- 映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。ケーブルと接続端子のそれぞれの色が合うように接続してください。
- 映像入力端子 / 音声入力端子には、映像 / 音声信号以外のものを接続しないでください。故障の原因となることがあります。
- 接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続時のご注意
 - ・ プラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は、ノイズの原因となります。
 - ・ プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜き取ってください。
 - ・ 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切っておいてください。
 - ・ 接続した機器とテレビの画像や音声にノイズがでるときは、お互いを十分に離してください。

本体背面にある5系統の外部入力端子に、ビデオデッキやDVDプレーヤー、CATVセットトップボックス（ホームターミナル）、地上デジタルチューナーなどを接続して、映像や音声を楽しむことができます。

※本機に映像出力端子はありません。本機から直接録画することはできません。



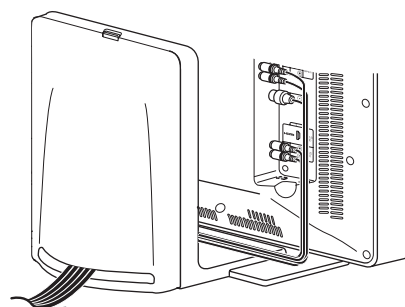
準備する

ご参考

- **Sビデオ端子付機器について**
 - ・より鮮明な画質を得るために、映像信号を輝度（明るさ）と色に分離したものです。本機のビデオ1入力はSビデオコードまたはAVケーブルどちらも接続可能です。音声はそれぞれの音声端子（左・右）に接続します。
 - ・映像入力端子に接続しているビデオ機器の映像を見る時は、Sビデオ入力端子のプラグを抜いてください。
- **コンポーネントビデオ端子について**
 - ・コンポーネントビデオ信号は色差信号とも呼ばれ、映像を輝度信号（白黒成分）と2種類の色信号（青：B-Y/赤：R-Y）に分離して伝送します。デジタルチューナーやDVDでは輝度信号と色信号を別々に記録してあるため、輝度信号と色信号を混合して伝送する通常のビデオ信号に比べ、色のにじみが少ないなど、高品位な伝送が可能です。
 - ・付属のD端子変換ケーブルにより、D4映像の入力ができます。

ケーブルの処理

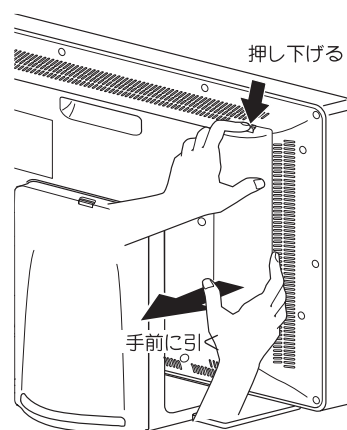
カバーの切欠きにケーブルを通します。
(カバーをはずすこともできます。)



準備する

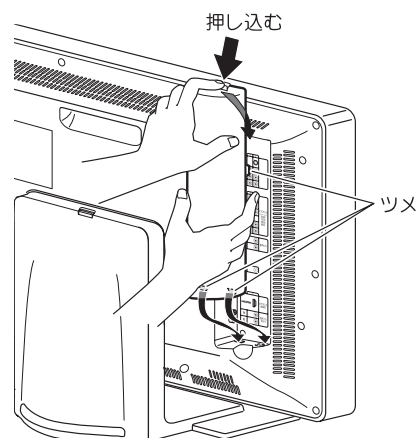
コネクタカバーについて

- はずしかた
上部のつまみを押し下げ、手前に引きながら取りはずします。



- 取り付けかた
下部2か所のツメを本体の穴に入れ、ロックされるまで上部を押し込みます。そのあと中央部分を押し込んで、左右のツメもロックしてください。

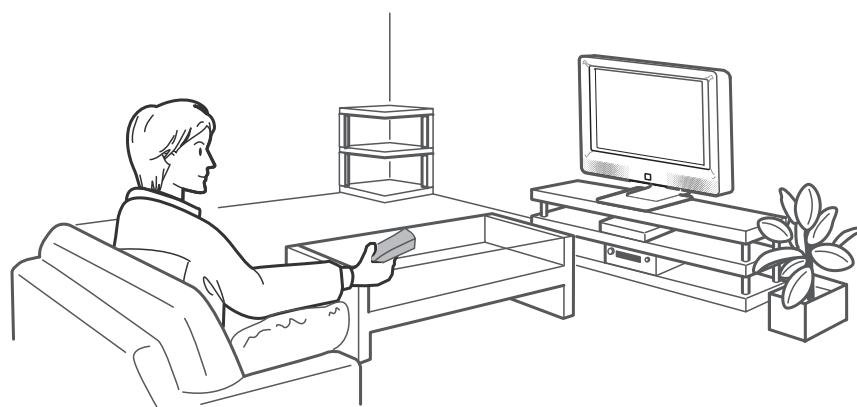
※ コード類をはさまないようにご注意ください。



3

第3章

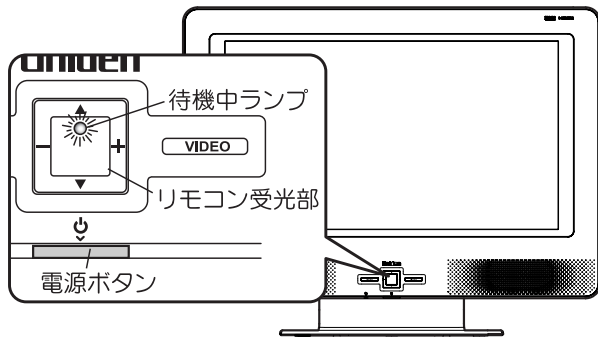
テレビを見る



テレビを見る

■ テレビを見る

通常の操作はリモコンで行ないます。テレビ本体に同種のボタンがある場合は、同じように操作できます。



1 電源を入れます

リモコンの電源ボタンまたはテレビ本体の電源ボタンを押します。前面下部の待機中ランプが消えて電源が入ります。

2 チャンネルを選びます

- 地上波を見るとき
数字ボタンまたは選局(▲/▼)ボタンでチャンネルを選びます。
- ケーブルテレビを見るとき
(☞ 27 ページ)
(1) CATV ボタンを押します。
(2) 数字ボタンでチャンネル番号を入力します。

※外部機器(ビデオ・DVD等)を見るとき
(☞ 31 ページ)

3 音量を調節します

音量(+/-)ボタンで音量を調節します。画面下側に音量がグラフ表示されます。

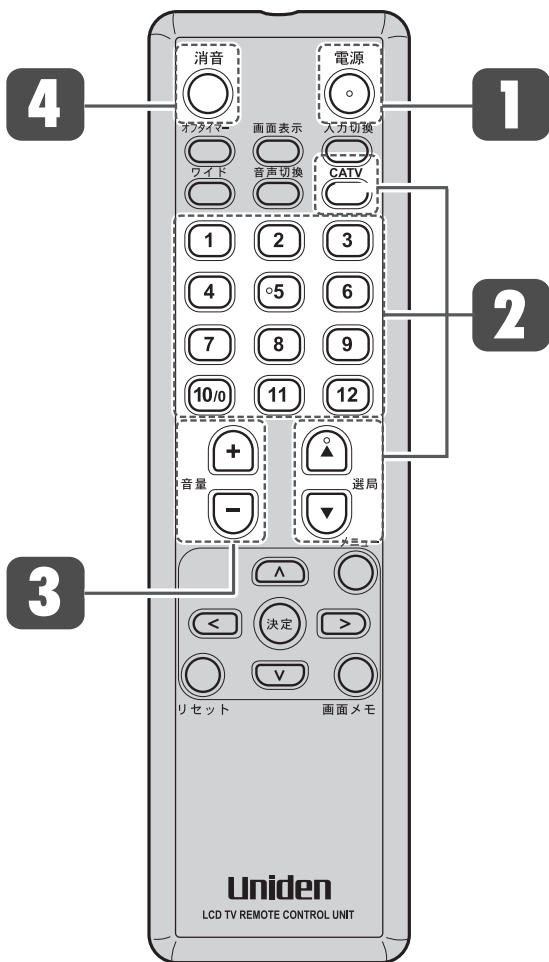
4 音を一時的に消します

- 消音ボタンを押します。
- ・もう一度消音ボタンを押すと、元の音量に戻ります。
 - ・音量-ボタンを押すと、消音のまま音量設定値が減少します。
 - ・音量+ボタンを押すと、音量設定を上げて音が出ます。

5 電源を切ります

リモコンの電源ボタンまたは、本体の電源ボタンを押すと電源待機状態となり、待機中ランプが点灯します。

テレビを見る

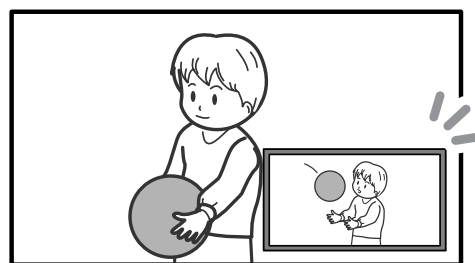
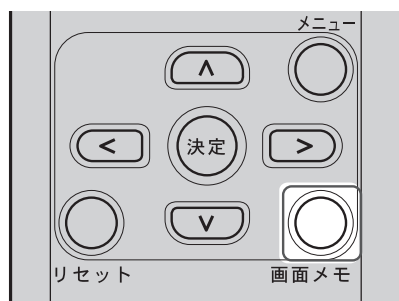


■ 静止画にする（画面メモ）

現在受信中の映像を静止画として記憶し、表示します。
電話番号や地図・レシピなど、メモを取りたいときに便利です。

1 ボタンを押します

画面右下に、そのとき表示されていた映像が表示されます。



2 もう一度 ボタンを押すと、画面メモは消えます。



ご参考

- 画面メモは、チャンネル選局、ワイド表示切換、外部入力の切換などを行なうと、自動的に消去されます。

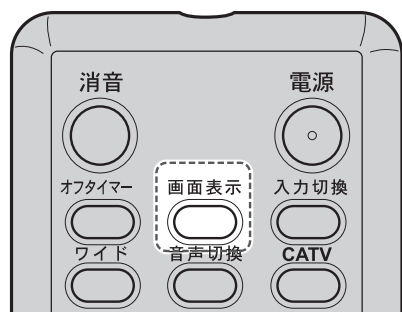
テレビを見る

■ チャンネル番号などを表示する（画面表示）

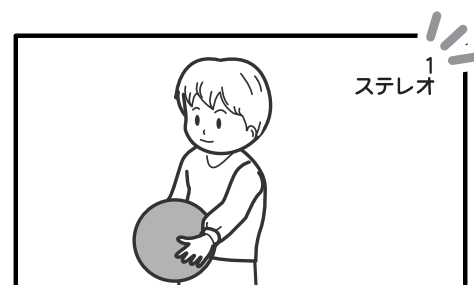
画面表示ボタンを押すと、現在受信中のチャンネル番号・音声情報が表示されます。


1 ボタンを押します

画面右上に受信中のチャンネル番号、音声モード*が表示されます。



画面表示

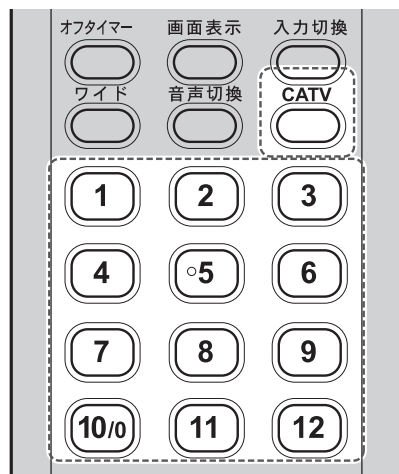


※外部入力を選択した場合は表示されません。（ 31 ページ）

2 もう一度 ボタンを押すと、表示は消えます。

■ CATV チャンネルを見る (CATV)

ケーブルテレビ用アンテナと本機が接続されている場合、CATVの放送を受信します。
ただし、スクランブルがかかっている番組を見るにはCATV事業者とのご契約が必要です。



1 電源を入れます

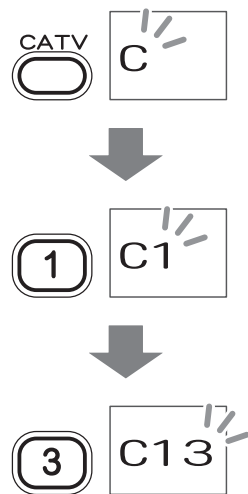
2 ボタンを押します

画面右上に「C」の表示が出ます。


3 数字ボタンでチャンネル番号を入力します

画面上に番号が順次表示され、入力したチャンネルを選局します。

例：C13チャンネルを選局する場合



・ 選局可能なチャンネル番号範囲はC13～C63chです。
範囲外のチャンネル番号は入力できません。

※0を入力するには  ボタンを押します。

テレビを見る

お知らせ


- CATV事業者とご契約され、受信機（セットトップボックス、ホームターミナル）をお持ちの方へ
接続方法や選局方法等はCATV受信機の取扱説明書に従って、接続・操作を行なってください。

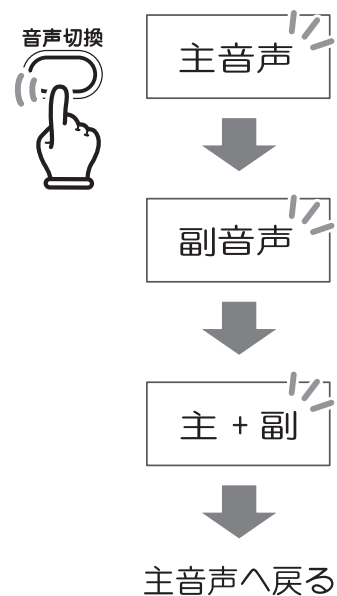
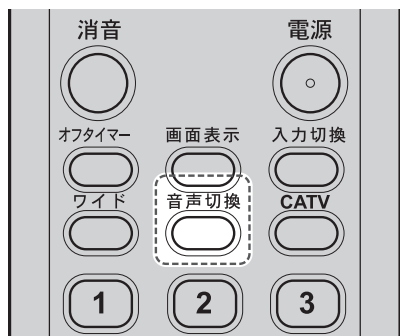
■ 二カ国語音声を選ぶ（音声切換）

日本語と英語など二カ国語放送の場合、音声（主・副）を切り換えることができます。

1 ボタンを押します


チャンネル番号、音声（主音声・副音声・主＋副）が画面右上に表示されます。ボタンを押すたびに「主音声」「副音声」「主＋副」の順に切り換わります。

※この設定はメニュー画面でも行なうことができます。（ 37 ページ）



テレビを見る

！ ご注意

- 二カ国語放送でない場合、ボタンを押しても切り換わりません。
- 外部入力を選択した場合（ 31 ページ）は音声切換はできません。
- 主＋副にすると、左スピーカーから主音声、右スピーカーからは副音声が出力されます。

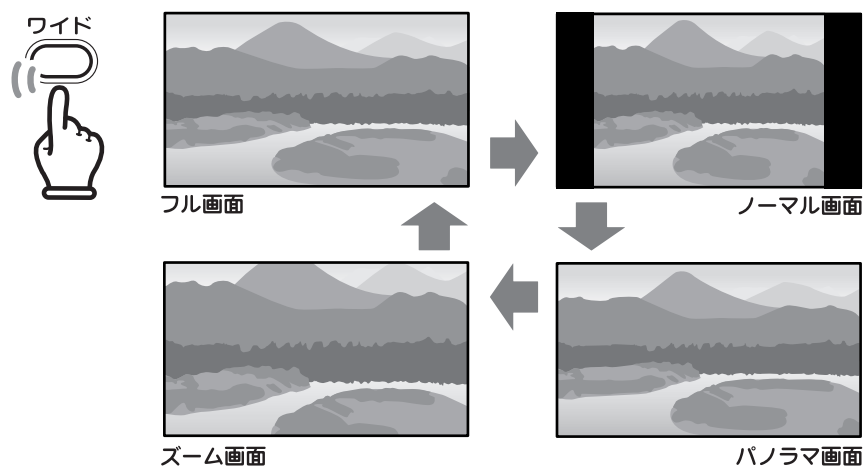
■ パノラマやズーム画面表示にする（ワイド）

表示画面をフル表示、ノーマル表示、パノラマ表示、ズーム表示に切り換えることができます。



1 **ワイド** ボタンを押します

画面がノーマル表示になります。
ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。



ご参考

- パノラマ表示では、4:3 の映像を違和感少なく画面全体に拡大します。
- ノーマル表示では、画面の左右に映像が表示されない領域が生じます。
- 映像フォーマットが、720p/1080i の場合、パノラマ表示は選択できません。
- メニュー画面の「画面設定」(🔍 38 ページ) でも同様の設定ができます。

お知らせ

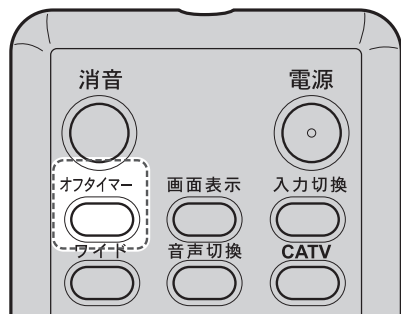
- 自動ワイド切換機能について
映像信号にID-1方式の縦横比情報が検出された場合、自動ワイド切換機能が働きます。

縦横比	動作
4 : 3	メニュー画面の標準モード設定に従います。(🔍 38 ページ)
Letter Box	ズーム画面表示となります。
16 : 9	フル画面表示となります。

テレビを見る

■ オフタイマーを使う (オフタイマー)

オフタイマーを設定すると指定した時間後に電源が切れます。テレビを見ながらおやすみになるときなどに便利です。オフタイマーは30分単位で30分から120分まで設定できます。

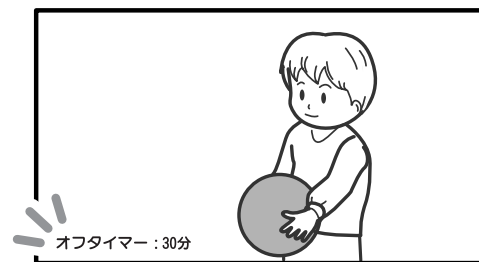
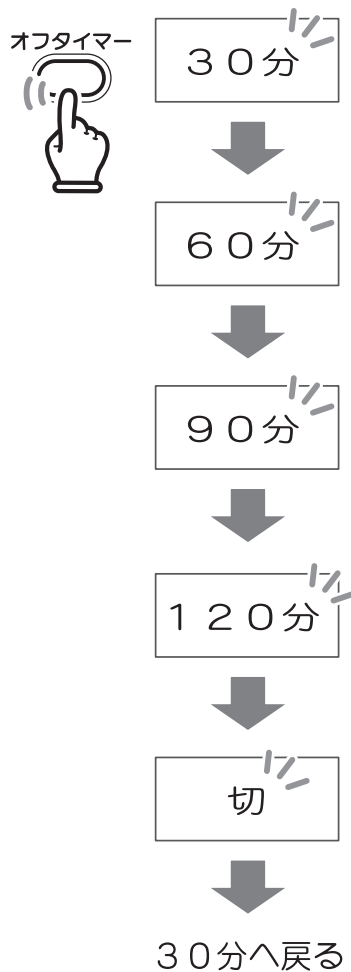


1 オフタイマー ボタンを押します

オフタイマー設定画面になります。
ボタンを押すたびに「30分」→「60分」→「90分」→「120分」→「切」→「30分」…のように設定できます。

画面左下にタイマー設定時間が表示されます。

- ・ 設定時間が経過すると…
タイマー動作1分前に「まもなく電源が切れます」と画面表示され、自動的に電源待機状態になります。



! ご注意

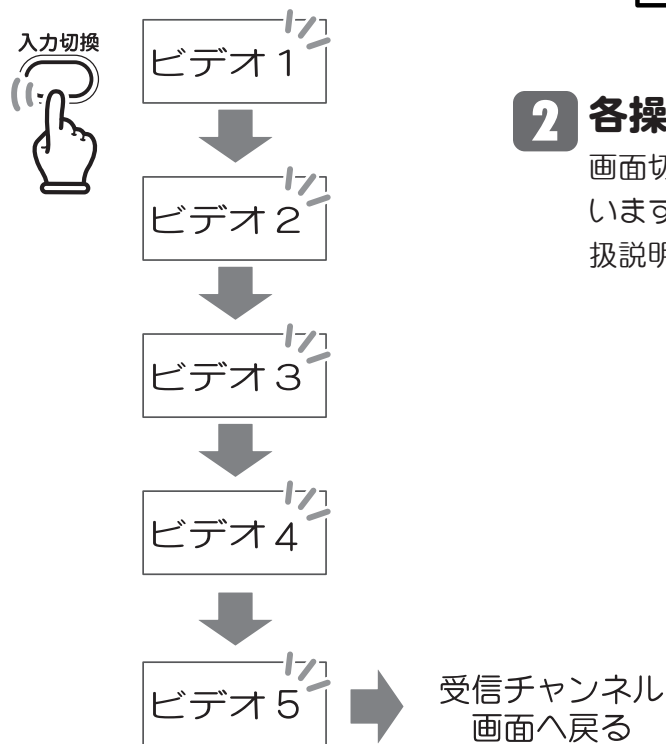
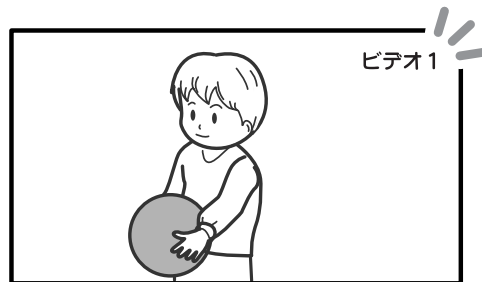
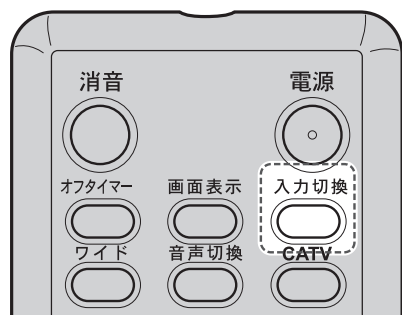
- 電源を切った場合、オフタイマーは解除されます。
- オフタイマーがすでに設定されている状態で、オフタイマー ボタンを押すと、残り時間に加算された設定時間となります。(1～30分の場合は「60分」、31～60分の場合は「90分」、61～90分の場合は「120分」、120分の場合は「切」から設定を開始します。)

■ 外部接続した機器を使う（入力切換）

背面の外部入力端子に接続した、ビデオデッキやDVDプレーヤーなどの使用時に入力切換を行ないます。

1 入力切換 ボタンを押します

ボタンを押すたびに入力が切り換わります。画面右上にチャンネル番号または映像・音声入力の選択状態が表示されます。



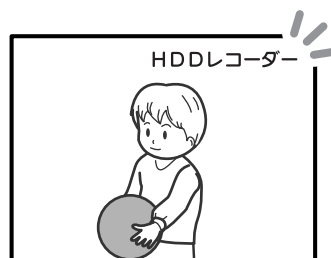
2 各操作を行なう

画面切換・音量調節は本機のリモコンで行ないますが、その他の操作は接続した機器の取扱説明書に従って操作してください。

テレビを見る

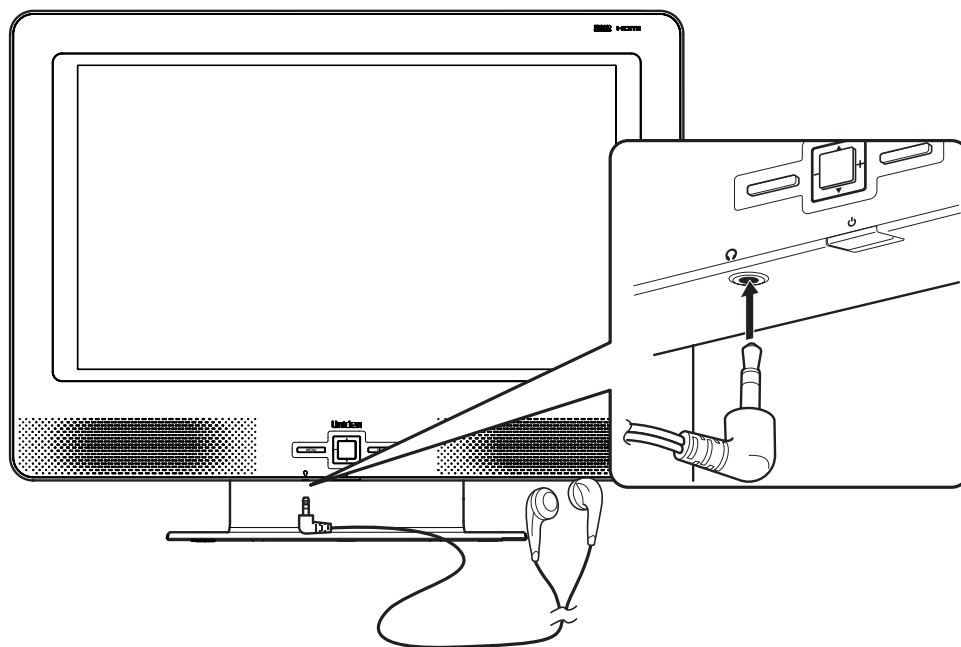
ご参考

- 画面に表示される名称は、接続した機器に合わせて変更することができます。詳しくは外部入力端子の設定 (41ページ) をご覧ください。



■ヘッドホンで楽しむ

市販のヘッドホンを使用するときは、本体下部にあるヘッドホン出力端子に接続してください。
※ヘッドホンを接続すると、本体のスピーカーからは音が出なくなります。



テレビを見る

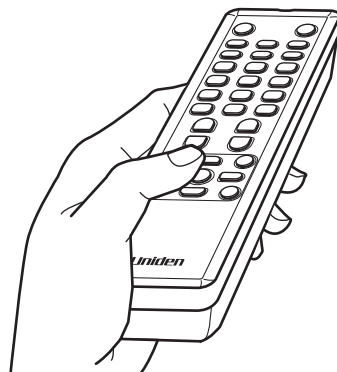
! ご注意

- ヘッドホンプラグは確実に挿入してください。(不完全なときは、スピーカーから音もれすることがあります。)

4

第4章

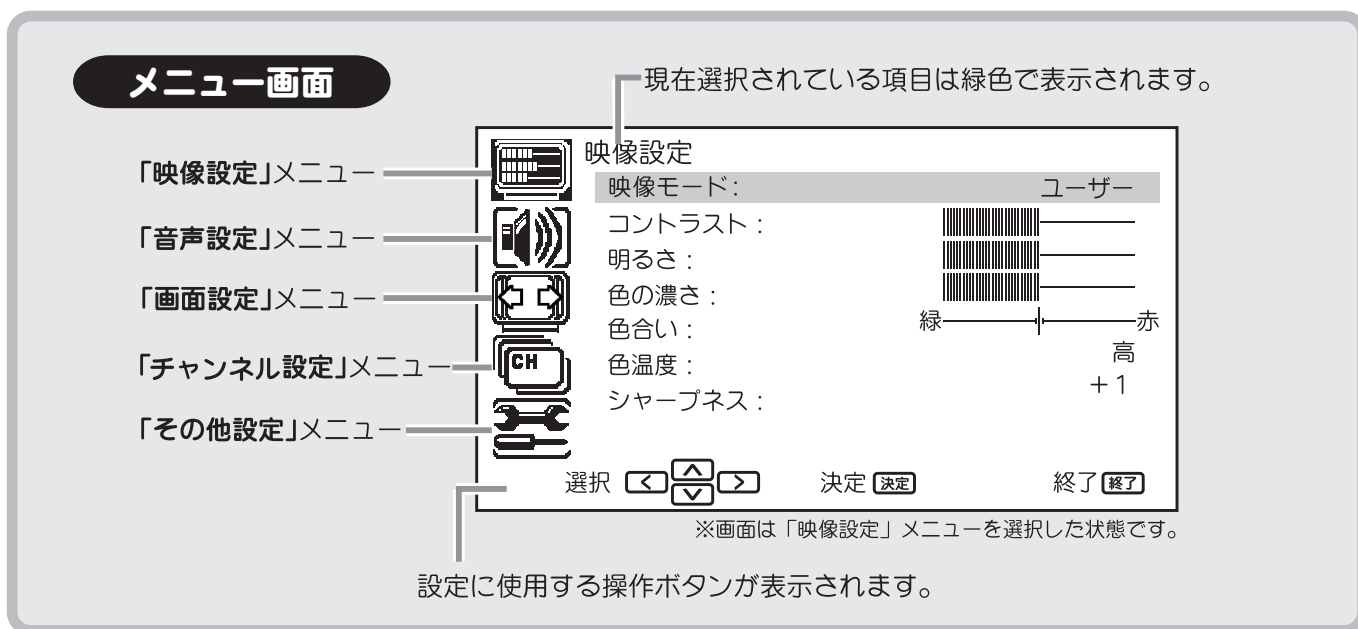
各種設定のしかた



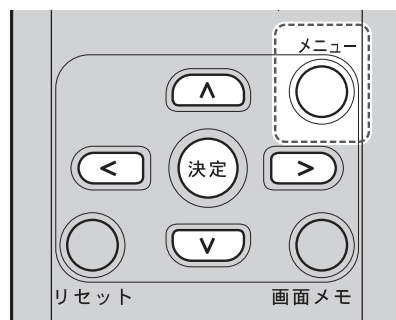
各種設定のしかた

■ 各種設定のしかた（メニュー画面）

- **メニュー** ボタンを押すとメニュー画面が表示されます。再度押すと元の画面に戻ります。
- メニュー画面では、映像・音声・チャンネル設定に関する各種調整・設定ができます。
（☞35 ページ）
- 項目設定後、初期（工場出荷時）状態に戻りたいときは、設定初期化をおこなってください。
（☞42 ページ）

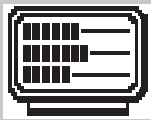






各種設定のしかた



- 1** **メニュー** ボタンを押し、メニューを表示させます。
- 2** **上** / **下** ボタンを押し、設定したい項目のあるメニューアイコンを選択します。選択されているアイコンが緑色で表示されます。選択中は右の枠内にそのメニューで設定できる項目が表示されます。**決定** ボタンを押すと第二階層へ移り、選択項目がハイライト（緑色）されます。
- 3** **上** / **下** ボタンで選択項目のハイライト（緑色）を動かし、項目を選びます。
- 4** **左** / **右**（または**上** / **下**）ボタンで項目の設定値を選びます。
- 5** **決定** ボタンを押し、設定を完了させます。各設定項目は次頁のメニュー一覧表をご覧ください。各設定項目はすべて同様の方法で設定が行なえます。

メニュー一覧表

第1階層	第2階層	第3階層
●メインメニュー 映像設定 (36ページ)  音声設定 (37ページ)  画面設定 (38ページ)  チャンネル設定 (39ページ)  その他の設定 (41ページ) 	●映像設定メニュー 映像モード コントラスト 明るさ 色の濃さ 色合い 色温度 シャープネス	あざやか スタANDARD シネマ ユーザー 64段階 64段階 64段階 64段階 「中」、「高」、「低」 5段階 (-2~+2)
	●音声設定メニュー 低音 高音 バランス ステレオ/モノラル ニカ国語放送 SRS TruSurround XT 自動音量調整	32段階 32段階 32段階 「オート」、「モノラル」 「主音声」、「副音声」、「主+副」 「入」、「切」 「入」、「切」
	●画面設定メニュー ワイドモード 標準モード 垂直表示位置設定	フル、ノーマル、パノラマ、ズーム フル、ノーマル、パノラマ、ズーム、切 「パノラマ」：-7~+7「ズーム」：-15~+15
	●チャンネル設定メニュー チャンネル設定 自動チャンネル設定	チャンネル設定リスト 「実行」、「中止」
	●その他の設定メニュー 外部入力端子の設定 表示言語/Language	ビデオ端子1 ビデオ端子2 ビデオ端子3 ビデオ端子4 ビデオ端子5 日本語 English

各種設定のしかた

※設定条件により選択できない項目があります。

映像設定

メニュー画面で映像設定アイコンを **△** / **▽** ボタンで選び、**決定** ボタンを押します。画面右側にはサブメニューが表示されます。



サブメニューから **△** / **▽** ボタンで設定したい項目を選択します。それぞれ、**<** / **>** (または **△** / **▽**) ボタンで設定内容を変更できます。

映像モード

映像モードを切り換えます。コントラスト、明るさ、色の濃さ、色合い、シャープネスの設定は各映像モードごとに記憶されます。

モード	設定内容
あざやか	鮮やかで明るい映像
スタンダード	標準的な映像
シネマ	映画を見るのに適した映像
ユーザー	ユーザーのお好み設定用

色温度

高・中・低と切り換えるにつれて、赤みがかった暖かみのある色調になります。

コントラスト

画面の明暗の差を調節します。

明るさ

画面の明るさを調節します。

色の濃さ

画面の色の濃さを調節します。

色合い

画面の色合いを調節します。

シャープネス

画面の輪郭を調節します。

各種設定のしかた

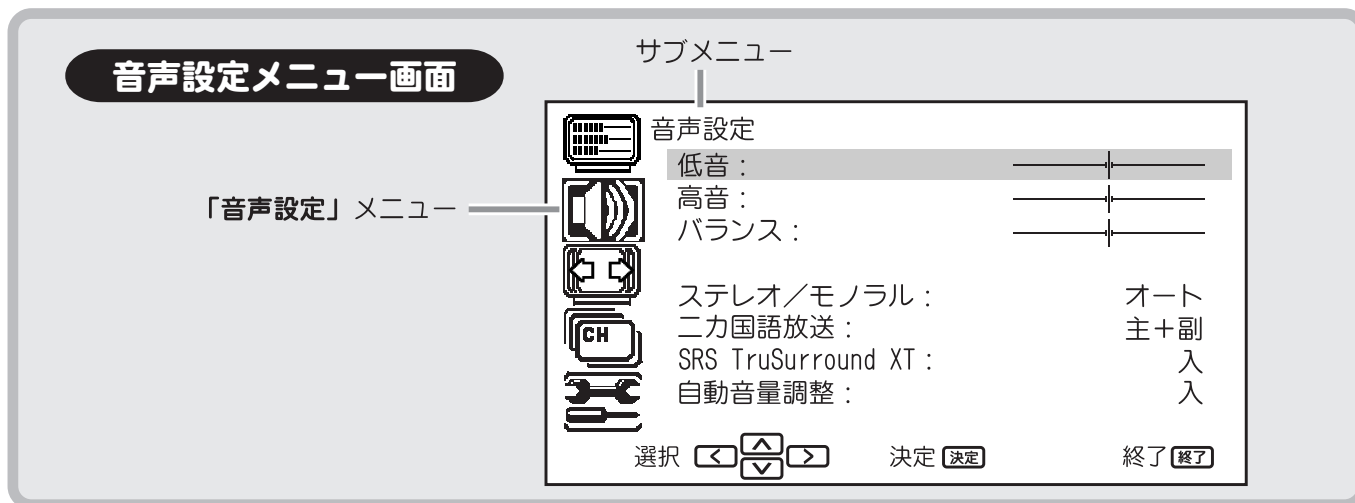
設定中はメニュー表示が消え、画面下部中央に項目名と設定値が表示されます。**決定** ボタンが押されると元のメニュー表示に戻ります。

！ ご注意

- 映像設定を選択した状態で **リセット** ボタンを押すと、サブメニューの映像モード以外の項目が工場出荷時の設定に戻ります。

■ 音声設定

メニュー画面で音声設定アイコンを **▲** / **▼** ボタンで選び、**決定** ボタンを押します。
画面右側にはサブメニューが表示されます。



サブメニューから **▲** / **▼** ボタンで設定したい項目を選択します。
それぞれ、**◀** / **▶** (* 付きの項目は **▲** / **▼**) ボタンで設定内容を変更できます。

低音

低音域の強調度を設定します。

高音

高音域の強調度を設定します。

バランス

左右スピーカーの音量のバランスを設定します。

ステレオ/モノラル *

設定	放送状態	テレビ音声出力
モノラル	モノラル放送	モノラル出力
	ステレオ放送	
オート	モノラル放送	モノラル出力
	ステレオ放送	ステレオ出力

二カ国語放送 (主音声/副音声/主音声 + 副音声) *

※この設定は音声切換ボタンを押しても変更することができます。(28 ページ)

SRS TruSurround XT *

SRS TruSurround XT 機能を使うと、映画などの音声は迫力と立体感のある音で楽しめます。

※SRS TruSurround XT®は SRS Labs, Inc. が開発した、2つのスピーカーで5.1chのリアルなマルチチャンネルサラウンドを再生するバーチャルサラウンド技術です。

自動音量調節 *

スピーカー音量自動調節機能のオン・オフを設定します。

番組や入力端子ごとの音量差を自動的に調節します。

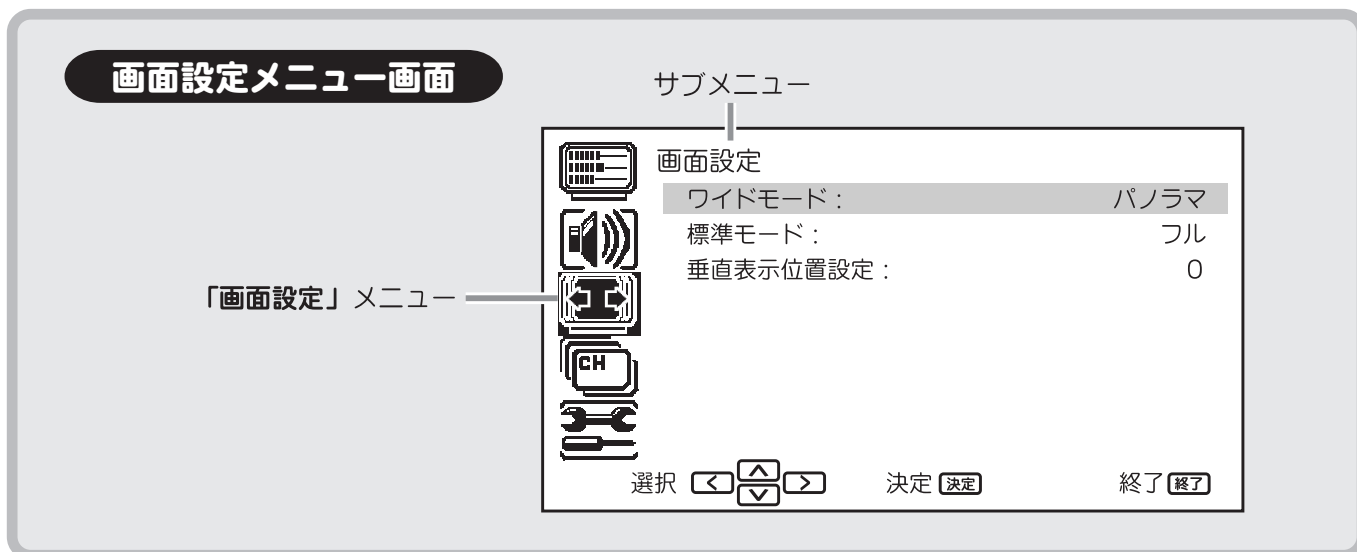
! ご注意

- 音声設定を選択した状態で **リセット** ボタンを押すと、サブメニューのステレオ/モノラル・二カ国語放送以外の項目が工場出荷時の設定に戻ります。

各種設定のしかた

■ 画面設定

メニュー画面で画面設定アイコンを **△** / **▽** ボタンで選び、**決定** ボタンを押します。
画面右側にはサブメニューが表示されます。



サブメニューから **△** / **▽** ボタンで設定したい項目を選択します。
それぞれ、**△** / **▽** ボタンで設定内容を変更できます。

ワイドモード

ワイドモードを切り換えます。

※この設定はワイドボタンを押しても変更することができます。(29 ページ)

各種設定のしかた

標準モード

通常のテレビ放送受信時、および縦横比情報の入っていないビデオ入力映像のワイドモードを設定します。

垂直表示位置設定

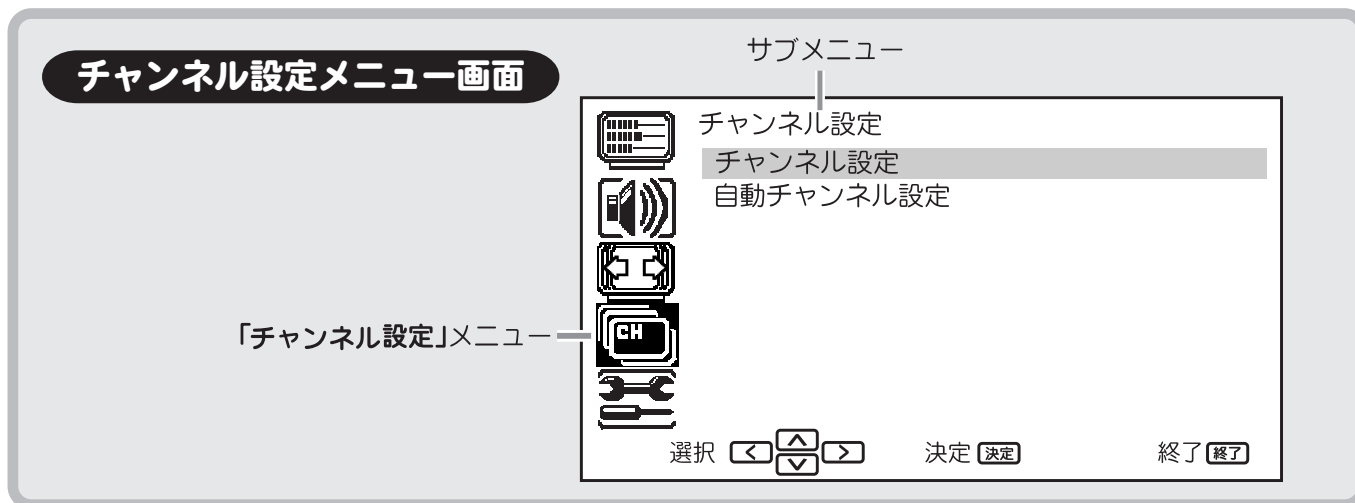
ズームおよびパノラマ画面のときに、画面位置を上下に調整できます。

！ ご注意

- 画面設定を選択した状態で **リセット** ボタンを押すと、サブメニュー項目の標準モード・垂直表示位置設定が工場出荷時の設定に戻ります。

■ チャンネル設定

メニュー画面でチャンネル設定アイコンを **▲** / **▼** ボタンで選び、**決定** ボタンを押します。画面右側にはサブメニューが表示されます。



チャンネル設定

サブメニューで「チャンネル設定」を選択すると、リモコンの**数字ボタン**（1～12）に登録されているチャンネルを編集できます。画面には「ボタン」「受信CH」「表示CH」「受信／スキップ」の設定項目が表示されます。受信チャンネルを自動設定したあとで見たいチャンネルを追加したり、CATVチャンネルを登録するなど、数字ボタンの登録内容を任意にカスタマイズできます。

チャンネル設定			
ボタン	受信CH	表示CH	受信／スキップ
1	1	1	受信
2	2	62	受信
3	14	14	受信
4	4	4	受信
5	5	5	スキップ
6	C16	C16	受信
7	7	7	受信
8	8	8	スキップ
9	9	9	受信
10	10	10	受信
11	11	11	受信
12	12	12	受信

ボタン
リモコンの数字ボタン

受信CH
放送されている局のチャンネル番号

表示CH
画面右上に表示されるチャンネル番号

受信／スキップ
スキップを選択するとチャンネル選局ボタン(▲/▼)操作時にその局をスキップ(飛び越し)します。

各種設定のしかた

▲ / **▼** ボタンで編集したいボタン番号を選び、**◀** / **▶** ボタンで「受信CH」「表示CH」、または「受信／スキップ」を選択し、再度 **▲** / **▼** ボタンを使って設定値を変更します。

受信CH・表示CH : **▲** / **▼** ボタンを押すと変更できます。

受信／スキップ : **▲** / **▼** ボタンを押すと「受信」と「スキップ」交互に切り換わります。

※ **メニュー** ボタンを押すと前画面に戻ります。

■ チャンネル設定 (つづき)

自動チャンネル設定

サブメニューで自動設定を選択すると以下のメッセージが表示され、自動チャンネル設定の実行・中止を選択できます。画面は最初、中止が選択されています。

(▲) / (▼) ボタンで「実行」を選択し、**(決定) ボタン**を押すと受信チャンネルの自動スキャンを開始します。

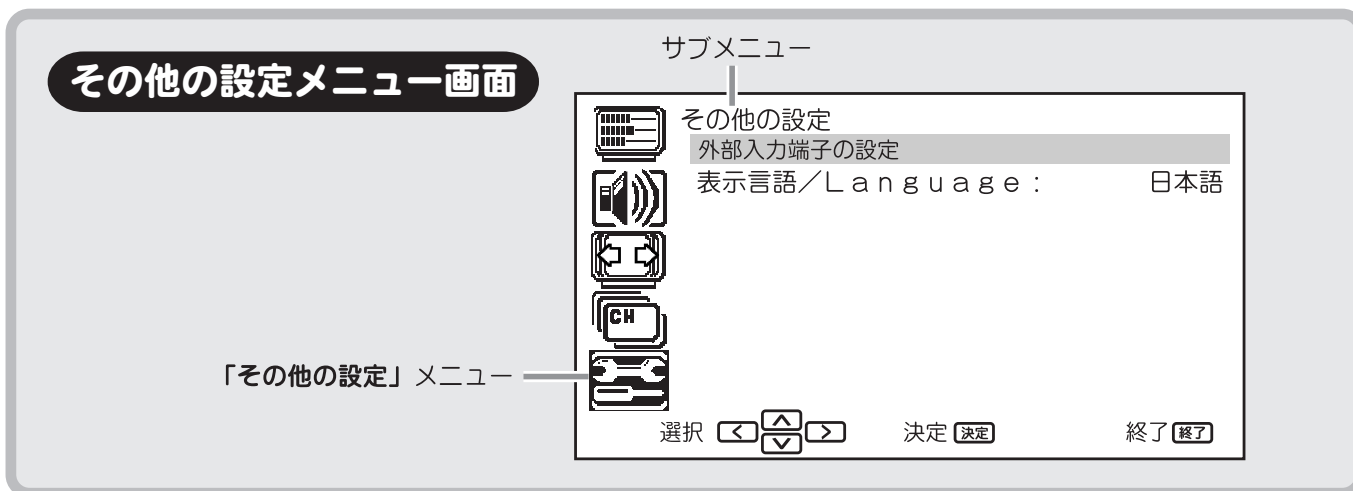
自動チャンネル設定を実行しますか？

実行
中止

※自動チャンネル設定については、「初期設定をする」(18 ページ) をご覧ください。

その他の設定

メニュー画面でその他の設定アイコンを **(▲)** / **(▼)** ボタンで選び、**(決定)** ボタンを押します。画面右側にはサブメニューが表示されます。



外部入力端子の設定

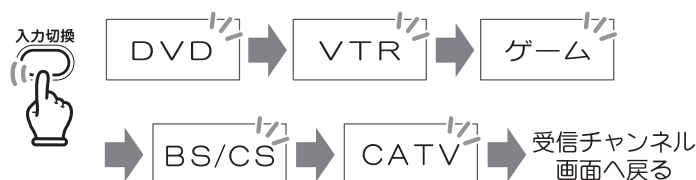
サブメニューで「外部入力端子の設定」を選択すると、外部映像・音声入力端子の名称を変更できます。「入力切換」を押した際、ビデオ 1、2、3、4、5 の代わりに接続している機器名を表示させることができます。

(▲) / **(▼)** ボタンで名称変更する入力端子を選択して決定後、**(▲)** / **(▼)** ボタンで名称を変えます。名称は次の表から選択できます。

画面表示	割り当て例
---	未設定 (標準名称「ビデオ 1」「ビデオ 2」「ビデオ 3」「ビデオ 4」「ビデオ 5」使用)
DVD	DVD プレーヤー・レコーダー
DVD1	
DVD2	
VTR	ビデオテープレコーダー
VTR1	
VTR2	
HDDレコーダー	ハードディスクレコーダー
HDDレコーダー 1	
HDDレコーダー 2	
BS/CS	衛星放送
CATV	ケーブルテレビ (セットトップボックス、ホームターミナル)
ゲーム	ゲーム
ゲーム 1	
ゲーム 2	
PC	パソコン
スキップ	外部入力を無効にします。(入力切換時にスキップします。)

※ **(メニュー)** ボタンを押すと前画面に戻ります。

- 例) ビデオ端子 1 : DVD
 ビデオ端子 2 : VTR
 ビデオ端子 3 : ゲーム
 ビデオ端子 4 : BS/CS
 ビデオ端子 5 : CATV



各種設定のしかた

■ その他の設定 (つづき)

表示言語設定

サブメニューで「表示言語 / Language」を選択すると、画面表示言語の設定を英語・日本語の2つから選択できます。

▲ / ▼ ボタンを押すと設定が切り換わります。

※言語設定を切り換えると、切り換えた瞬間に他のメニュー表示の言語も切り換わります。

設定初期化 (工場出荷設定)

電源をオフにした状態で、本体の **MENU** ボタンを押しながら、本体の電源ボタンを押して電源を入れ、そのまま3秒以上本体の **MENU** ボタンを押し続けると設定初期化画面が表示されます。この状態では初期化の実行・中止を選択できます。

! ご注意

- リモコンのメニューボタンでは設定初期化はできません。必ず本体の **MENU** ボタンを押してください。

出荷時の設定に戻しますか？

実行
中止

▲/▼ ボタンで「実行」を選択し、(決定) ボタンを押すと初期化を開始します。

しばらくお待ちください...

初期化が完了すると、初期設定前の状態 (18 ページ) になります。

- 初期化には数秒かかります。
- 初期化中はすべてのボタン操作ができません。
- 初期化中は、絶対に電源プラグを抜かないでください。

5

第5章

ご参考



ご参考

■ おもな仕様

品名	液晶カラーテレビ			
形名	TL27WRJ-W/TL27WRJ-B	TL32WRJ-W/TL32WRJ-B		
液晶パネル	画面サイズ	27V型（縦約 33.6 cm × 横約 59.7 cm）	32V型（縦約 39.9 cm × 横約 70.9 cm）	
	表示方法	透過型 MVA 液晶		
	駆動方式	TFT アクティブマトリックス方式		
	画素数	横 1366 × 縦 768		
使用光源	内部光（蛍光管内蔵）			
受信チャンネル	テレビ VHF 1～12 チャンネル、UHF 13～62 チャンネル、CATV C13～C63 チャンネル			
スピーカー	6 cm × 12 cm 長円（2個）			
音声実用最大出力	総合 10 W（5 W + 5 W）			
接続端子	電源端子、ヘッドホン出力端子、VHF / UHF アンテナ入力端子、ビデオ入力 2 系統、S ビデオ入力 1 系統（ビデオ 1 共用）、HDMI 入力端子、音声入力端子※、コンポーネントビデオ入力 2 系統、音声出力端子			
使用電源	AC 100V・50/60Hz			
使用温度	0℃～+40℃			
消費電力	地上波放送受信時	117 W	147 W	
	待機時	0.3 W	0.3 W	
外形寸法	テーブルスタンド含む（一部突起を除く）	幅	75.0 cm	86.3 cm
		奥行	29.2 cm	29.2 cm
		高さ	59.1 cm	65.5 cm
本体質量	約 16 Kg		約 21 Kg	

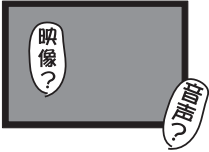


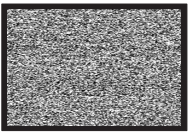


※HDMI 端子に DVI 機器を接続した場合に有効になります。

- 株式会社リコーが製作したりコービットマップフォントを使用しています。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素数があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが、故障ではありません。
- 仕様、外観などは改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 故障かな？と思ったら



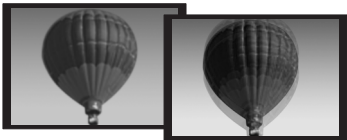


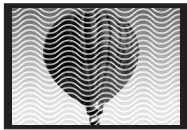
修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。なお、アフターサービスについては48ページをご覧ください。

次のことを調べても、なお異常があるときは、<ユニデンダイレクト>お客様センターへお電話、ファックス、またはメールにてお問い合わせください。(☎47ページ)

こんなときには…	ここをご確認ください	ページ
映像も音声もない 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●入力切換で、機器が接続されていない入力端子を選んでいませんか？ ●リモコンまたは本体の電源ボタンを押しましたか？ 	17 31 24
映像が出ない ビデオ1 映像が出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ●明るさとコントラストは正しく調整されていますか？ 	36
音が出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ●音量調整が最小になっていませんか？ ●消音になっていませんか？ ●ヘッドホンを差し込んだままになっていませんか？ 	24 24 32
映像も音声もない ノイズしか出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナケーブルが抜けていませんか？ ●放送のないチャンネルの電波を受信していませんか？ 	16 39
映りが悪い 	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナケーブルが抜けていませんか？ ●電波状態が悪いことが考えられます。 	16 -
色合いが悪い 色が薄い 	<ul style="list-style-type: none"> ●色合い、色の濃さは正しく調整されていますか？ 	36

一参考

■ 故障かな？と思ったら（つづき）

こんなときには…	ここをご確認ください	ページ
画面が暗い 	<ul style="list-style-type: none"> ●明るさ調整が低い段階に設定されていませんか？ ●明るさとコントラストは正しく調整されていますか？ ●蛍光灯の寿命が考えられます。 	36 36 47
リモコンが動作しない 	<ul style="list-style-type: none"> ●電池は正しい向きで入っていますか？ ●リモコンの電池寿命が考えられます。 ●蛍光灯の強い光がリモコン受光部に当たっていませんか？ 	15 15 15
映像が不鮮明 映像がゆれる 	<ul style="list-style-type: none"> ●電波状態が悪い場合が考えられます。 ●アンテナの方向がずれていませんか？ ●屋外アンテナのアンテナ線が外れていませんか？ 	— — 16
画像が2重3重になる 	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナの方向がずれていませんか？ ●山やビルからの反射電波の影響も考えられます。 	— —
画面にはん点が出る 	<ul style="list-style-type: none"> ●自動車・電車・高圧線・ネオンなどからの妨害電波の影響が考えられます。 	8
色じま模様が出たり、 色が消える 	<ul style="list-style-type: none"> ●他の機器からの影響（妨害電波）を受けていませんか？また、ラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナが近くにある場合や、携帯電話の使用なども考えられます。 ●妨害電波を出していると考えられる他の機器から、なるべく離れた場所でお使いください。 	10 —

一参考

- 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。このようなときは一度電源プラグをコンセントから抜き、数分後、再度コンセントに差し込み、電源を入れてご使用ください。

■ お手入れについて

液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

- お手入れの際は、必ず電源を切って画面をオフにし、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。
- 本機のディスプレイパネル表面は、やわらかい布（綿、ネル等）で軽く乾拭きしてください。硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面にキズがつきますのでご注意ください。
- 汚れがひどい場合は、やわらかい布を軽く水で薄めた中性洗剤に湿らせ、そっと拭いてください。（強くこすったりすると、パネルの表面にキズがつくおそれがありますのでご注意ください。）
- パネルの表面にほこりがついた場合は、市販の防塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）をお使いください。
- パネルの保護のため、ほこりのついた布や洗剤、化学ぞうきんなどは使わないでください。パネルの表面がはく離することがあります。

蛍光管について

本機に使用している蛍光管には寿命があります。

画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、<ユニデンダイレクト>お客様センターへお電話、ファックス、またはメールにてお問い合わせください。

<ユニデンダイレクト> お客様センター

URL : <http://www.uniden.co.jp/tv/>

Eメール : tvsupport@uniden.co.jp

電話 : **03-5543-2232** FAX : **03-5543-2234**

※電話番号およびFAX番号はお掛け間違いのないようご注意ください。

※電話番号およびFAX番号は変更する可能性があります。
大変お手数ですが、最新情報は上記URLにてご確認ください。

■ 保証とアフターサービス

保 証 書	
型 名	TL27WRJ-W/TL27WRJ-B, TL32WRJ-W/TL32WRJ-B
品 名	ハイビジョン対応液晶ワイドテレビ
保証期間	★お買い上げ日をご記入ください。 年 月 日から 1年間
★お客様	ご住所 千
	お名前 (ふりがな)
	TEL 市外局番 ()
★印には必ず記入してあることを確認してください。 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。	

- 取扱説明書、本体に印刷された注意事項に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合は、本書をご提示のうえ、<ユニデンダイレクト>お客様センターに修理をご依頼ください。無料修理をさせていただきます。
- 次の様な場合は保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。
 - ・ 本書のご提示がない場合。
 - ・ 本書にお客様名、お買い上げ日の記入のない場合。
 - ・ 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧および、その他の天災による故障、並びに損傷。
 - ・ ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障、並びに損傷。
 - ・ お買い上げ後の落下、および輸送上の故障、並びに損傷。
- 本書は、日本国内に限り有効です。

ご参考

■ 保証とアフターサービス (つづき)

※本書に明示した保証期間および条件での修理をお約束します。

※この取扱説明書の「故障かな?と思ったら」(45 ページ)をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、下記修理依頼票に記入または同内容を別紙にメモのうえ、<ユニデンダイレクト>お客様センターにご相談ください。

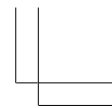
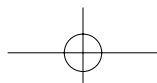
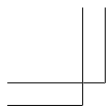
※保証期間経過後の修理についても、<ユニデンダイレクト>お客様センターにご相談ください。修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により有償にて修理いたします。

※<ユニデンダイレクト>お客様センターとのご相談の結果、修理可能となった場合は、下記修理依頼票または同内容を記載したメモを製品に添付のうえ、送付ください。(ただし、保証期間を過ぎたものについては運賃元払い(お客様ご負担)とさせていただきます。)

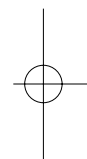
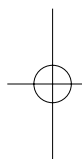
修理依頼票	
型名	TL27WRJ-W/TL27WRJ-B, TL32WRJ-W/TL32WRJ-B
品名	ハイビジョン対応液晶ワイドテレビ
シリアルナンバー*	
お客様	ご住所 〒
	お名前 (ふりがな)
	TEL 市外局番 ()
故障または異常の内容	
故障発生の状況	
ご購入日	年 月 日

※シリアルナンバーは製品裏のシール部分に10桁以上の数字で記載されています。

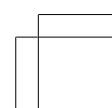
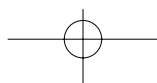
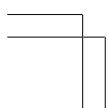
一参考

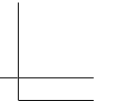
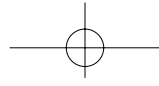
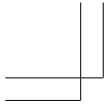


■ × 毛

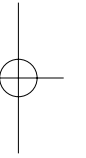
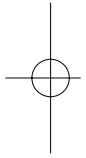


ご参考

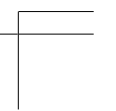
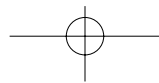
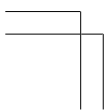


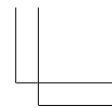
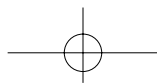
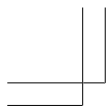


■ × ㇿ

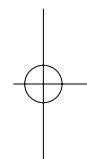
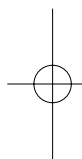


「参考」

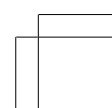
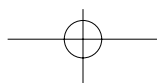
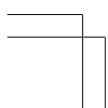


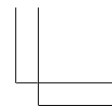
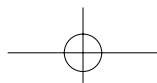
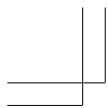


■ × 毛

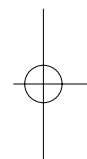
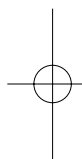


ご参考

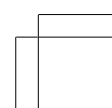
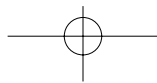
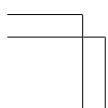




■ × 毛



参考



■ さくいん

英数

CATV	16
DVD プレーヤー	21
D 端子	21
HDMI 端子	20
VHF/UHF アンテナ	16
SRS TruSurround XT	37

ア行

明るさ	36
アンテナケーブル	12
アンテナ接続	16
色合い	36
色温度	36
色の濃さ	36
映像設定	36
オフタイマー	30
音声切換	28
音量調節	24

カ行

画面表示	29
乾電池	12
決定ボタン	13
言語設定	18
高音設定	37

サ行

自動設定	18
消音	24
スピーカー	32
ズーム	29
選局	24

タ行

待機中ランプ	14
チャンネルスキップ	39
チャンネル自動設定	19
チャンネル設定	39
低音設定	37
電源コード	12
電源接続	17

ナ行

二カ国語放送	28
入力切換	31

ハ行

バランス	37
ビデオ 1、2 入力	14
付属品	12
ヘッドホン端子	32

マ行

メニュー一覧表	35
メニュー画面	34

ラ行

リセット	36
リモコン	13

ワ行

ワイド	29
-----------	----

■ アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東・中京・近畿の3大広域圏の一部で2003年12月から開始されており、その他の地域でも2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは当初限定されておりますが、順次拡大予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが国の方針として決定されています。

アナログ放送受信用テレビでデジタル放送をご覧になるには

デジタルチューナーを接続することにより、デジタル放送をご覧いただけます。ただし、受信する画質や縦横比（アスペクト比）はテレビの種類により異なります。なお、受信にはデジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。また、地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル共用タイプのチューナーであれば、1台でそれぞれの放送をご覧いただけます。

製品に関するお問い合わせは…

<ユニデンダイレクト> お客様センター

URL : <http://www.uniden.co.jp/tv/>

Eメール : tvsupport@uniden.co.jp

電話 : **03-5543-2232** FAX : **03-5543-2234**

※電話番号および FAX 番号はお掛け間違いのないようご注意ください。

※電話番号および FAX 番号は変更する可能性があります。
大変お手数ですが、最新情報は上記 URL にてご確認ください。

★長年ご使用のテレビの点検を！ 熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

愛情点検



このような症状はありますか？

- 電源スイッチを入れても、映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々消えることがある。
- 変な臭いがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグを抜き、必ず<ユニデンダイレクト>お客様相談センターに点検・修理をご相談ください。

TL27WRJ-W/TL27WRJ-B,
TL32WRJ-W/TL32WRJ-B 取扱説明書

発行日：2005年8月11日 第1版

発行：ユニデン株式会社

URL : <http://www.uniden.co.jp/>

本書に記載されている内容は、予告なく変更されることがあります。
あらかじめ、ご了承ください。本書の内容を無断で転載することは禁止されています。

©Uniden Corporation
UGZZ01505ZZ(0)